

県営住宅（平和台団地） 又棟屋内配管改修工事 設 計 図

令和 8 年 6 月

図面リスト

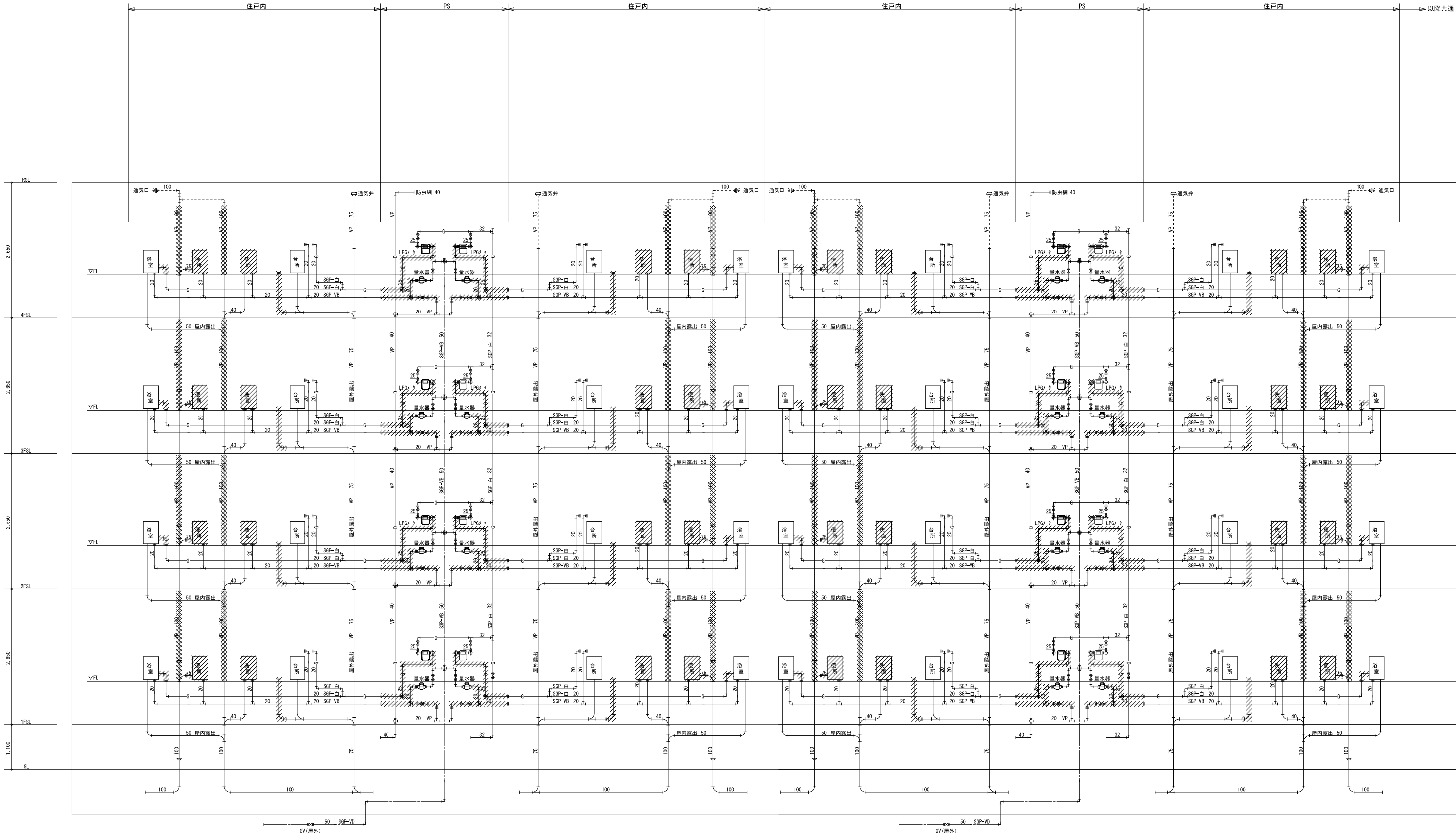
M－0 1	機械設備改修工事特記仕様書（1）	A－0 1	建築改修図
M－0 2	機械設備改修工事特記仕様書（2）		
M－0 3	機械設備改修工事特記仕様書（3）		
M－0 4	機械設備 案内図・改修概要・配置図	E－0 1	電気設備改修工事 特記仕様書
M－0 5	給排水衛生設備 改修前 系統図	E－0 2	電気設備改修工事 特記仕様書（補足）
M－0 6	給排水衛生設備 改修後 系統図	E－0 3	電気設備 1～4 階平面図
M－0 7	給排水衛生設備 P S 改修 系統図	E－0 4	電気設備 平面詳細図
M－0 8	給排水衛生設備 改修前・改修後 床下平面図		
M－0 9	給排水衛生設備 改修前・改修後 1 階平面図		
M－1 0	給排水衛生設備 改修前・改修後 2～3 階平面図		
M－1 1	給排水衛生設備 改修前・改修後 4 階平面図		
M－1 2	給排水衛生設備 仮設平面図		
M－1 3	給排水衛生設備 改修前 衛生器具表・平面詳細図		
M－1 4	給排水衛生設備 改修後 衛生器具表・平面詳細図		
M－1 5	給排水衛生設備 P S 詳細図		

発注者：青森県東青県土整備事務所

設計者：株式会社中嶋五郎設計事務所

章	項目	特記事項	消火設備	ガス設備	厨房機器設備	雨水利用設備	浄化槽設備	給湯設備	消火設備																						
自動制御設備	○システム構成 その他	別図による。	○地中埋設配管の接合 ○保 温	外面被覆鋼管の呼び径100 A 以下はねじ接合とする。 イ) 充水タンクの保温 既設 ○有 ○無 改設 ○要 ○不要 なお充水タンクの保温は標準仕様書 第2編 3. 1. 5 表 2. 3. 5 鋼板製タンクの項による。 ロ) 消火配管の保温 既設 ○有 ○無 改設 ○要 ○不要 なお消火配管の保温は標準仕様書 第2編 3. 1. 5 表 2. 3. 5 給水管の項による。 ハ) 屋外露出管については給水管に準ずる。	○アスベスト 含有製品処理	○本工事 ダクトフランジバックシン及び配管エルボ部保温材の処理方法は以下による。撤去する長方形ダクトのフランジ部、配管のエルボ・チーズ部に含まれる石綿を処分するためフランジ・エルボ・チーズの前後を切断し、他のダクト・配管とは別に廃棄を行う。 ※配管、ダクト以外の解体方法は関連する官公署、石綿作業主任者などに確認し法令に従い適切に処理を行うこと。 アスベスト含有部材を撤去・取り外しを実施する場合の施工要領（参考）																									
	○計装用配線	電線及びEMケーブルは標準仕様書第4編1. 5. 1表4. 1. 11による。屋外・屋内露出の電線は、図面に特記がなければ金属管配線とする。天井内隠ぺいの配線は、図面に特記がなければケーブル配線とする。																													
衛生器具設備	○衛生器具ユニット	別図による。	●配管材料	イ) 一般 既設 ●配管用炭素鋼鋼管(白) ○ガス事業者の規定による 改設 ●配管用炭素鋼鋼管(白) ○ガス事業者の規定による ロ) 地中埋設部 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○ガス事業者の規定による 改設 ○ガス用ポリエチレン管 ○ガス事業者の規定による	○実測式 ○バルス式 ●貸与品 ○実測式 ○バルス式 ○買取り 貸与品 (○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガス容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガス容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。	○有 ○無 ○本工事 (図示の箇所に取り付け) (○分離形 ○一体形) ○別工事 外部出力端子 ○有 ○無	イ) 一般敷地内 (m以上) ロ) 敷地内車両通行部分 (m以上)	○熱調理器の熱源	既設 ○ガス ○電気 改設 ○ガス ○電気	○厨房機器類	イ) 仕様・性能等は図示による。機器の寸法は概略寸法とする。 ロ) 厨房機器据付け要領は「標準図」厨房機器据付け要領による。	○システム構成その他	別図による。	イ) 一般 既設○ 改設○ ロ) 集水管 既設○ 改設○	○量水器	○バルス式 ○直読式	○弁 類	図面に特記なき場合は、J I S又はJ V 5 Kとする。	○処理能力	対象人員 人 BOD濃度 mg/L BOD除去率 %以上 汚水量 m3/日 BOD濃度 mg/L ○小規模合併処理 (告示区分第1の処理方式及びその他同等の能力を有するもの又は建築基準法施行令第35条1項の大臣認定) ○合併処理 (告示区分第2、第3、第6の処理方式)	○ユニット形 (FRP製) ○現場施工 設置スペース 約 L×W 相×V×kW	イ) 屋外に設置する送風機はカバー付とし、コンクリート基礎上に設置する。 ロ) 送風機にはケーブル (ビニルキャプタイヤケーブル) を約 m付属する。 ハ) 送風機を2基設置する場合タイマーによる自動交互運転とする。	イ) 流入管底 設計GLー m ロ) 浄化槽本体への自然流下方式 (必要な場合はポンプアップ方式とする)	イ) 浄化槽本体よりの自然放流可能管底 設計GLー m ロ) 浄化槽本体よりの自然放流方式 (必要な場合はポンプアップ方式とする)	構造上不要な場合は設けない。	流入用並びに放流用ポンプは各々2台設置し、自動交互異常時同時運転とする。	○製造者標準品 ○標準仕様書による (○漏電、過負荷、満水警報等の一括故障表示用無電圧接点及び端子を設ける) ○製造者標準品安全荷重 (○5 ○15 ○50 kN 以上とする) ○「標準図」マンホールふた (○MH B ○MH A ○MH D) 耐荷重はマンホール安全荷重による。	イ) 基礎杭 ○要 (○本工事 ○別途) ○不要 ロ) 基礎コンクリート ○要 (○本工事 ○別途) ○不要 ハ) 根切り ○本工事 ○別途 ニ) 埋戻し ○本工事 ○別途 ホ) 躯体 (現場施工形の場合) ○本工事 ○別途 ヘ) 山留め ○要 (○本工事 ○別途) ○不要 ト) 水替え (自然水位GLー m) ○要 (○本工事 ○別途) ○不要 チ) 残土処分 ○構外搬出 ○敷き均し 30日分を納入する。 一定期間定常状態で使用後、放流水質等を記入した測定表を提出する。 合成樹脂製パネル (厚さ5mm以上、文字は彫り込み) を取り付け。 ノズル式又は消泡剤式とする。	○消毒剤 ○水質表示等の提出 ○フローシート ○消泡装置	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○屋内消火栓種別 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 ○広範囲型2号消火栓 ○屋内消火栓開閉弁 ※10K
給水設備	●量水器	既設 ○親メーター (※貸与品 ○買取り) (○現地表示式 (直読式) ○遠隔表示式 (○電文式 ○バルス式)) ○子メーター (○貸与品 ※買取り) (○現地表示式 (直読式) ○遠隔表示式 (○電文式 ○バルス式)) 改設 ○親メーター (※貸与品 ○買取り) (○現地表示式 (直読式) ○遠隔表示式 (○電文式 ○バルス式)) ○子メーター (○貸与品 ※買取り) (○現地表示式 (直読式) ○遠隔表示式 (○電文式 ○バルス式))	●親メーター ○子メーター ○ガスボンベ	○バルクタンク ○ガス漏れ警報器	○埋設深さ	○厨房機器類	○システム構成その他 ○配管材料	○量水器 ○弁 類	○処理能力 ○流入負荷 ○処理方式	○主要構造 ○総電気容量 ○ばっ気槽用送風機	○流入側 ○放流側 ○排気管及び排気かさ ○ポンプ ○制御盤 ○マンホール ○装置耐荷重 ○土工事	○排水試験継手 ○台所流し等の排水管 ○放流納付金等	○配管材料 ○弁 類 ○保 温	○配管材料 ○鋼管 ○耐熱性塩ビライニング鋼管 ○ステンレス鋼管 (SUS304) 改設 ※ステンレス鋼管 (SUS304) ○耐熱性塩ビライニング鋼管 (膨張管及び補給水タヅクよりボイラー等への補給水管を含む) 給水設備の当該事項による。 湯沸器の給排気筒 (二重管) の隠ぺい部保温を行う。 (保温の種別は標準仕様書第2編3. 1. 5表2. 3. 5 h・(イ)・Ⅸとする)	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○屋内消火栓種別 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 ○広範囲型2号消火栓 ○屋内消火栓開閉弁 ※10K															
	○量水器樹	既設 親メーター用 ○水道事業者指定品 ○「標準図」量水器樹 子メーター用 ○水道事業者指定品 ○「標準図」量水器樹 改設 親メーター用 ○水道事業者指定品 ○「標準図」量水器樹 子メーター用 ○水道事業者指定品 ○「標準図」量水器樹																													
給水設備	●配管材料	イ) 一般配管 既設 ●ポリ粉体ライニング鋼管 (○PB) 改設 ●ポリ粉体ライニング鋼管 (○PB) ロ) 土間配管 (厨房、浴室等のシンダー内含む) 既設 ○塩ビライニング鋼管 (○VD) 改設 ※ステンレス鋼管 (SUS316) ハ) 屋外地中 既設 ○塩ビライニング鋼管 (VD) ○ビニル管 (○VP ○H I V P) ●ポリエチレン管 改設 ●ポリ粉体ライニング鋼管 (●PD) ●水道配水用ポリエチレン管	○熱調理器の熱源	○厨房機器類	○システム構成その他 ○配管材料	○量水器 ○弁 類	○処理能力 ○流入負荷 ○処理方式	○主要構造 ○総電気容量 ○ばっ気槽用送風機	○流入側 ○放流側 ○排気管及び排気かさ ○ポンプ ○制御盤 ○マンホール ○装置耐荷重 ○土工事	○排水試験継手 ○台所流し等の排水管 ○放流納付金等	○配管材料 ○鋼管 ○耐熱性塩ビライニング鋼管 ○ステンレス鋼管 (SUS304) 改設 ※ステンレス鋼管 (SUS304) ○耐熱性塩ビライニング鋼管 (膨張管及び補給水タヅクよりボイラー等への補給水管を含む) 給水設備の当該事項による。 湯沸器の給排気筒 (二重管) の隠ぺい部保温を行う。 (保温の種別は標準仕様書第2編3. 1. 5表2. 3. 5 h・(イ)・Ⅸとする)	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○屋内消火栓種別 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 ○広範囲型2号消火栓 ○屋内消火栓開閉弁 ※10K																		
	○不凍水栓柱 ●給水栓	イ) 水道直結部分 ※10K ロ) その他の部分 ※5K ハ) 呼び径65 A 以上の弁はバタフライ弁とする。 ニ) ステンレス鋼管に取付ける弁類はステンレス製とする。 ※化粧ケーシング (※アルミニウム合金製 ○合成樹脂製) イ) 屋内 (○一般水栓 ●耐寒水栓) 屋外 (○耐寒水栓 ○一般水栓) ロ) 湯沸室、台所、厨房用水栓は泡沫式とする。 ハ) 耐寒水栓はJWWAの認証品とする。																													
給水設備	●埋設深さ	イ) 一般敷地内 (0. 6m以上) ロ) 敷地内車両通行部分 (m以上)	○熱調理器の熱源	○厨房機器類	○システム構成その他 ○配管材料	○量水器 ○弁 類	○処理能力 ○流入負荷 ○処理方式	○主要構造 ○総電気容量 ○ばっ気槽用送風機	○流入側 ○放流側 ○排気管及び排気かさ ○ポンプ ○制御盤 ○マンホール ○装置耐荷重 ○土工事	○排水試験継手 ○台所流し等の排水管 ○放流納付金等	○配管材料 ○鋼管 ○耐熱性塩ビライニング鋼管 ○ステンレス鋼管 (SUS304) 改設 ※ステンレス鋼管 (SUS304) ○耐熱性塩ビライニング鋼管 (膨張管及び補給水タヅクよりボイラー等への補給水管を含む) 給水設備の当該事項による。 湯沸器の給排気筒 (二重管) の隠ぺい部保温を行う。 (保温の種別は標準仕様書第2編3. 1. 5表2. 3. 5 h・(イ)・Ⅸとする)	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○屋内消火栓種別 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 ○広範囲型2号消火栓 ○屋内消火栓開閉弁 ※10K																		
	●保 温	イ) 屋外露出管 (弁、フランジを含む) の保温は、標準仕様書第2編3. 1. 4表2. 3. 5・e 2・(ハ) とし厚さは呼び径25mm以下は50mm、呼び径32mm以上は40mmとする。																													
給水設備	○引込納付金等	○要 (○本工事 ○別途) ○不要	○熱調理器の熱源	○厨房機器類	○システム構成その他 ○配管材料	○量水器 ○弁 類	○処理能力 ○流入負荷 ○処理方式	○主要構造 ○総電気容量 ○ばっ気槽用送風機	○流入側 ○放流側 ○排気管及び排気かさ ○ポンプ ○制御盤 ○マンホール ○装置耐荷重 ○土工事	○排水試験継手 ○台所流し等の排水管 ○放流納付金等	○配管材料 ○鋼管 ○耐熱性塩ビライニング鋼管 ○ステンレス鋼管 (SUS304) 改設 ※ステンレス鋼管 (SUS304) ○耐熱性塩ビライニング鋼管 (膨張管及び補給水タヅクよりボイラー等への補給水管を含む) 給水設備の当該事項による。 湯沸器の給排気筒 (二重管) の隠ぺい部保温を行う。 (保温の種別は標準仕様書第2編3. 1. 5表2. 3. 5 h・(イ)・Ⅸとする)	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○屋内消火栓種別 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 ○広範囲型2号消火栓 ○屋内消火栓開閉弁 ※10K																		
	●配管材料	イ) 屋内汚水管 (屋外第1 樹まで) 既設 ○メカニカル形排水用鉄鉄管・鉛管 ○排水用塩ビライニング鋼管・鉛管 改設 ※排水用塩ビライニング鋼管 ※ビニル管 (RF-V P は、衛生器具との接続に限る。) ロ) 屋内雑排水管 (屋外第1 樹まで) 既設 ○配管用炭素鋼鋼管 (白) ・鉛管 ○排水用塩ビライニング鋼管・鉛管 改設 ※排水用塩ビライニング鋼管 ○配管用炭素鋼鋼管 (白) ロ) 通気管 既設 ○配管用炭素鋼鋼管 (白) 改設 ○配管用炭素鋼鋼管 (白) 二) 屋外汚水、雑排水管 既設 ○コンクリート管 改設 ○コンクリート管 ●ビニル管 (V P) ※リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 (RS-V U) (車道部以外) ※硬質ポリ塩化ビニル管 (V P) (車道部) ●ビニル管 (V P) ホ) ポンプアップ管 (汚水) 既設 ○排水用塩ビライニング鋼管 (圧送MD) 改設 ※排水用塩ビライニング鋼管 (圧送MD) ヘ) ポンプアップ管 (雑排水・湧水) 既設 ○配管用炭素鋼鋼管 (白) (圧送MD) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管 (白) (圧送MD)																													
給湯設備	○満水試験継手 ○台所流し等の排水管 ○放流納付金等	図示の位置に取り付ける。 台所流し等の床上露出部分の配管はビニル管 (RF-V P) でもよい。 ○要 (○本工事 ○別途) ○不要	○熱調理器の熱源	○厨房機器類	○システム構成その他 ○配管材料	○量水器 ○弁 類	○処理能力 ○流入負荷 ○処理方式	○主要構造 ○総電気容量 ○ばっ気槽用送風機	○流入側 ○放流側 ○排気管及び排気かさ ○ポンプ ○制御盤 ○マンホール ○装置耐荷重 ○土工事	○排水試験継手 ○台所流し等の排水管 ○放流納付金等	○配管材料 ○鋼管 ○耐熱性塩ビライニング鋼管 ○ステンレス鋼管 (SUS304) 改設 ※ステンレス鋼管 (SUS304) ○耐熱性塩ビライニング鋼管 (膨張管及び補給水タヅクよりボイラー等への補給水管を含む) 給水設備の当該事項による。 湯沸器の給排気筒 (二重管) の隠ぺい部保温を行う。 (保温の種別は標準仕様書第2編3. 1. 5表2. 3. 5 h・(イ)・Ⅸとする)	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○屋内消火栓種別 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 ○広範囲型2号消火栓 ○屋内消火栓開閉弁 ※10K																		
	○配管材料	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)																													
給湯設備	○配管材料	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○熱調理器の熱源	○厨房機器類	○システム構成その他 ○配管材料	○量水器 ○弁 類	○処理能力 ○流入負荷 ○処理方式	○主要構造 ○総電気容量 ○ばっ気槽用送風機	○流入側 ○放流側 ○排気管及び排気かさ ○ポンプ ○制御盤 ○マンホール ○装置耐荷重 ○土工事	○排水試験継手 ○台所流し等の排水管 ○放流納付金等	○配管材料 ○鋼管 ○耐熱性塩ビライニング鋼管 ○ステンレス鋼管 (SUS304) 改設 ※ステンレス鋼管 (SUS304) ○耐熱性塩ビライニング鋼管 (膨張管及び補給水タヅクよりボイラー等への補給水管を含む) 給水設備の当該事項による。 湯沸器の給排気筒 (二重管) の隠ぺい部保温を行う。 (保温の種別は標準仕様書第2編3. 1. 5表2. 3. 5 h・(イ)・Ⅸとする)	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○屋内消火栓種別 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 ○広範囲型2号消火栓 ○屋内消火栓開閉弁 ※10K																		
	○配管材料	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)																													
給湯設備	○配管材料	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○熱調理器の熱源	○厨房機器類	○システム構成その他 ○配管材料	○量水器 ○弁 類	○処理能力 ○流入負荷 ○処理方式	○主要構造 ○総電気容量 ○ばっ気槽用送風機	○流入側 ○放流側 ○排気管及び排気かさ ○ポンプ ○制御盤 ○マンホール ○装置耐荷重 ○土工事	○排水試験継手 ○台所流し等の排水管 ○放流納付金等	○配管材料 ○鋼管 ○耐熱性塩ビライニング鋼管 ○ステンレス鋼管 (SUS304) 改設 ※ステンレス鋼管 (SUS304) ○耐熱性塩ビライニング鋼管 (膨張管及び補給水タヅクよりボイラー等への補給水管を含む) 給水設備の当該事項による。 湯沸器の給排気筒 (二重管) の隠ぺい部保温を行う。 (保温の種別は標準仕様書第2編3. 1. 5表2. 3. 5 h・(イ)・Ⅸとする)	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○屋内消火栓種別 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 ○広範囲型2号消火栓 ○屋内消火栓開閉弁 ※10K																		
	○配管材料	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)																													
給湯設備	○配管材料	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○熱調理器の熱源	○厨房機器類	○システム構成その他 ○配管材料	○量水器 ○弁 類	○処理能力 ○流入負荷 ○処理方式	○主要構造 ○総電気容量 ○ばっ気槽用送風機	○流入側 ○放流側 ○排気管及び排気かさ ○ポンプ ○制御盤 ○マンホール ○装置耐荷重 ○土工事	○排水試験継手 ○台所流し等の排水管 ○放流納付金等	○配管材料 ○鋼管 ○耐熱性塩ビライニング鋼管 ○ステンレス鋼管 (SUS304) 改設 ※ステンレス鋼管 (SUS304) ○耐熱性塩ビライニング鋼管 (膨張管及び補給水タヅクよりボイラー等への補給水管を含む) 給水設備の当該事項による。 湯沸器の給排気筒 (二重管) の隠ぺい部保温を行う。 (保温の種別は標準仕様書第2編3. 1. 5表2. 3. 5 h・(イ)・Ⅸとする)	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○屋内消火栓種別 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 ○広範囲型2号消火栓 ○屋内消火栓開閉弁 ※10K																		
	○配管材料	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)																													
給湯設備	○配管材料	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○熱調理器の熱源	○厨房機器類	○システム構成その他 ○配管材料	○量水器 ○弁 類	○処理能力 ○流入負荷 ○処理方式	○主要構造 ○総電気容量 ○ばっ気槽用送風機	○流入側 ○放流側 ○排気管及び排気かさ ○ポンプ ○制御盤 ○マンホール ○装置耐荷重 ○土工事	○排水試験継手 ○台所流し等の排水管 ○放流納付金等	○配管材料 ○鋼管 ○耐熱性塩ビライニング鋼管 ○ステンレス鋼管 (SUS304) 改設 ※ステンレス鋼管 (SUS304) ○耐熱性塩ビライニング鋼管 (膨張管及び補給水タヅクよりボイラー等への補給水管を含む) 給水設備の当該事項による。 湯沸器の給排気筒 (二重管) の隠ぺい部保温を行う。 (保温の種別は標準仕様書第2編3. 1. 5表2. 3. 5 h・(イ)・Ⅸとする)	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○屋内消火栓種別 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 ○広範囲型2号消火栓 ○屋内消火栓開閉弁 ※10K																		
	○配管材料	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)																													
給湯設備	○配管材料	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○熱調理器の熱源	○厨房機器類	○システム構成その他 ○配管材料	○量水器 ○弁 類	○処理能力 ○流入負荷 ○処理方式	○主要構造 ○総電気容量 ○ばっ気槽用送風機	○流入側 ○放流側 ○排気管及び排気かさ ○ポンプ ○制御盤 ○マンホール ○装置耐荷重 ○土工事	○排水試験継手 ○台所流し等の排水管 ○放流納付金等	○配管材料 ○鋼管 ○耐熱性塩ビライニング鋼管 ○ステンレス鋼管 (SUS304) 改設 ※ステンレス鋼管 (SUS304) ○耐熱性塩ビライニング鋼管 (膨張管及び補給水タヅクよりボイラー等への補給水管を含む) 給水設備の当該事項による。 湯沸器の給排気筒 (二重管) の隠ぺい部保温を行う。 (保温の種別は標準仕様書第2編3. 1. 5表2. 3. 5 h・(イ)・Ⅸとする)	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○屋内消火栓種別 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 ○広範囲型2号消火栓 ○屋内消火栓開閉弁 ※10K																		
	○配管材料	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)																													
給湯設備	○配管材料	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○熱調理器の熱源	○厨房機器類	○システム構成その他 ○配管材料	○量水器 ○弁 類	○処理能力 ○流入負荷 ○処理方式	○主要構造 ○総電気容量 ○ばっ気槽用送風機	○流入側 ○放流側 ○排気管及び排気かさ ○ポンプ ○制御盤 ○マンホール ○装置耐荷重 ○土工事	○排水試験継手 ○台所流し等の排水管 ○放流納付金等	○配管材料 ○鋼管 ○耐熱性塩ビライニング鋼管 ○ステンレス鋼管 (SUS304) 改設 ※ステンレス鋼管 (SUS304) ○耐熱性塩ビライニング鋼管 (膨張管及び補給水タヅクよりボイラー等への補給水管を含む) 給水設備の当該事項による。 湯沸器の給排気筒 (二重管) の隠ぺい部保温を行う。 (保温の種別は標準仕様書第2編3. 1. 5表2. 3. 5 h・(イ)・Ⅸとする)	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○屋内消火栓種別 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 既設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 ○広範囲型2号消火栓 ○屋内消火栓開閉弁 ※10K																		
	○配管材料	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)																													
給湯設備	○配管材料	イ) 一般 既設 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 改設 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ロ) 地中埋設部 既設 ○外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS) 改設 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) ○外面被覆鋼管 (STPG-370VS)	○熱調理器の熱源	○厨房機器類	○システム構成その他 ○配管材料	○量水器 ○弁 類	○処理能力 ○流入負荷 ○処理方式	○主要構造 ○総電気容量 ○ばっ気槽用送風機	○流入側 ○放流側 ○排気管及び排気かさ ○ポンプ ○制御盤 ○マンホール ○装置耐荷重 ○土工事																						

[illegible]



【改修前】 給水/ガス/排水系統図
※既設管を示す

//// は撤去部分を示す。
XXXX は保温撤去部分を示す。
床下及び壁等隠蔽部の給水・ガス管は残置とする。(不要管)

※P S内給水管主管改修はM-06参照

備考



株式会社 中嶋五郎設計事務所
一級建築士登録第187189号 石岡 明彦
設備設計一級建築士証交付第3204号

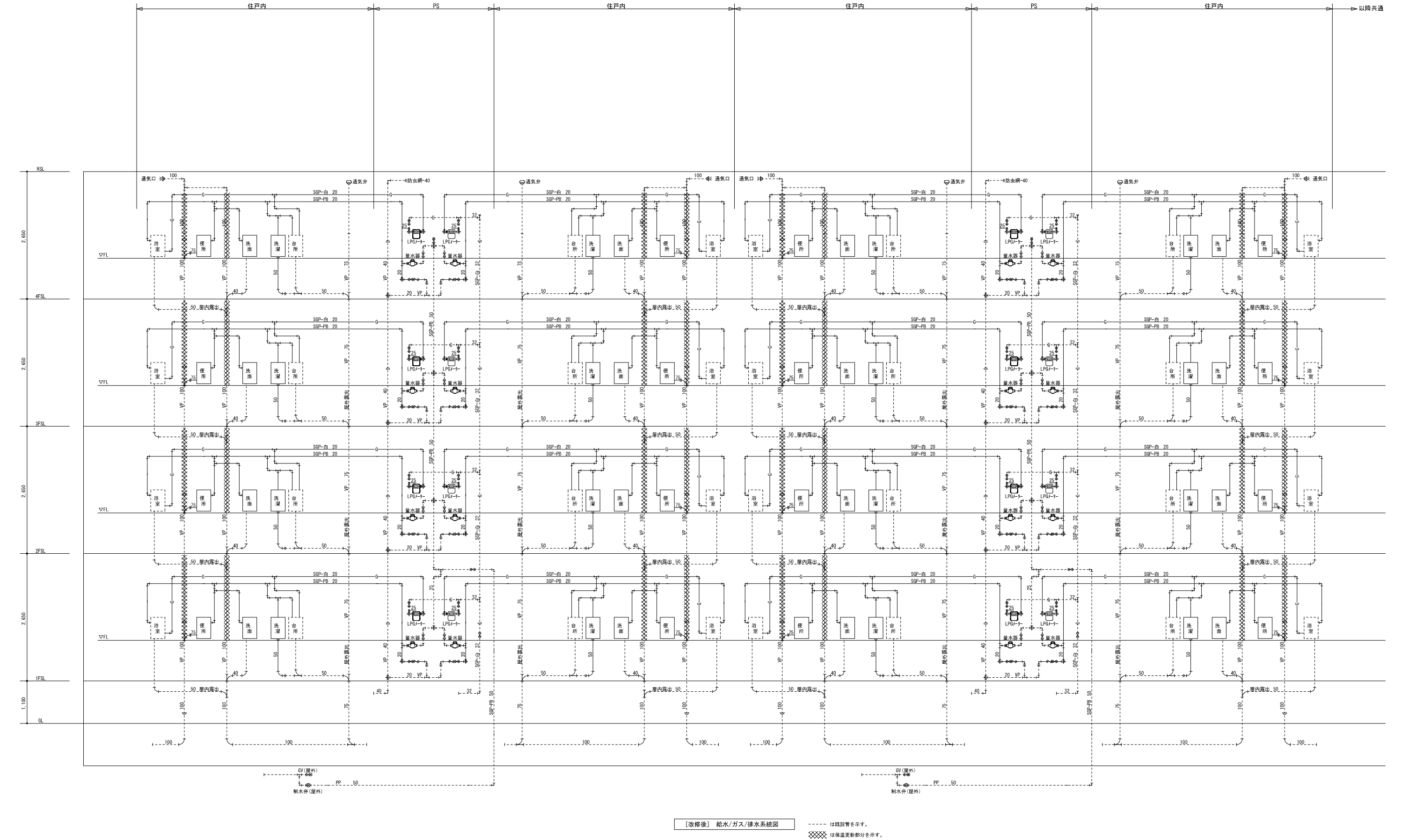
一級建築士事務所 青森県知事登録 A1 第900号
〒030-0861 青森市長島4丁目2番18号
TEL:017-723-3501 FAX:017-723-3502

設計年月日
05.09

No.
M-05


工事名 県営住宅(平和台団地)×棟屋内配管改修工事
図面名称 給排水衛生設備 改修前 系統図

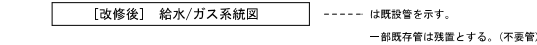
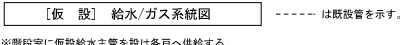
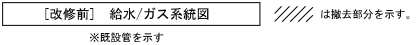
SCALE
1/100
1/100(A3)



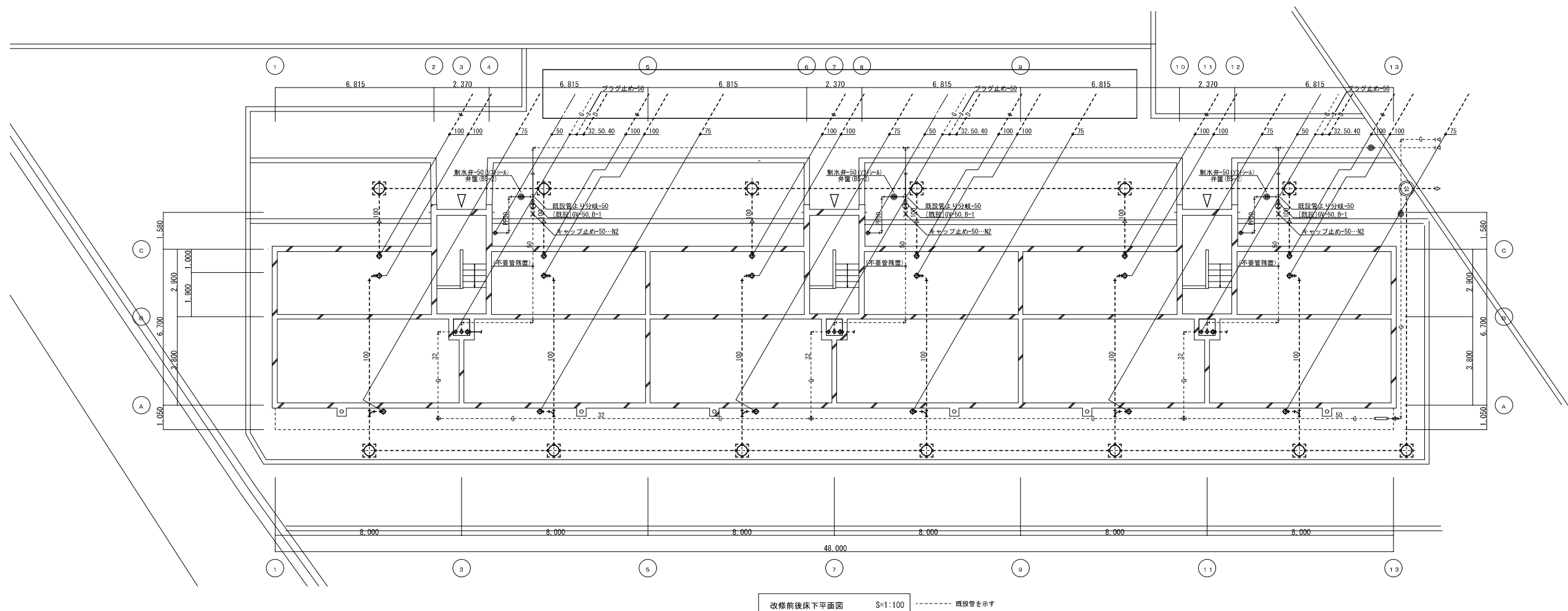
※P S内給水管主管改修はP-06参照

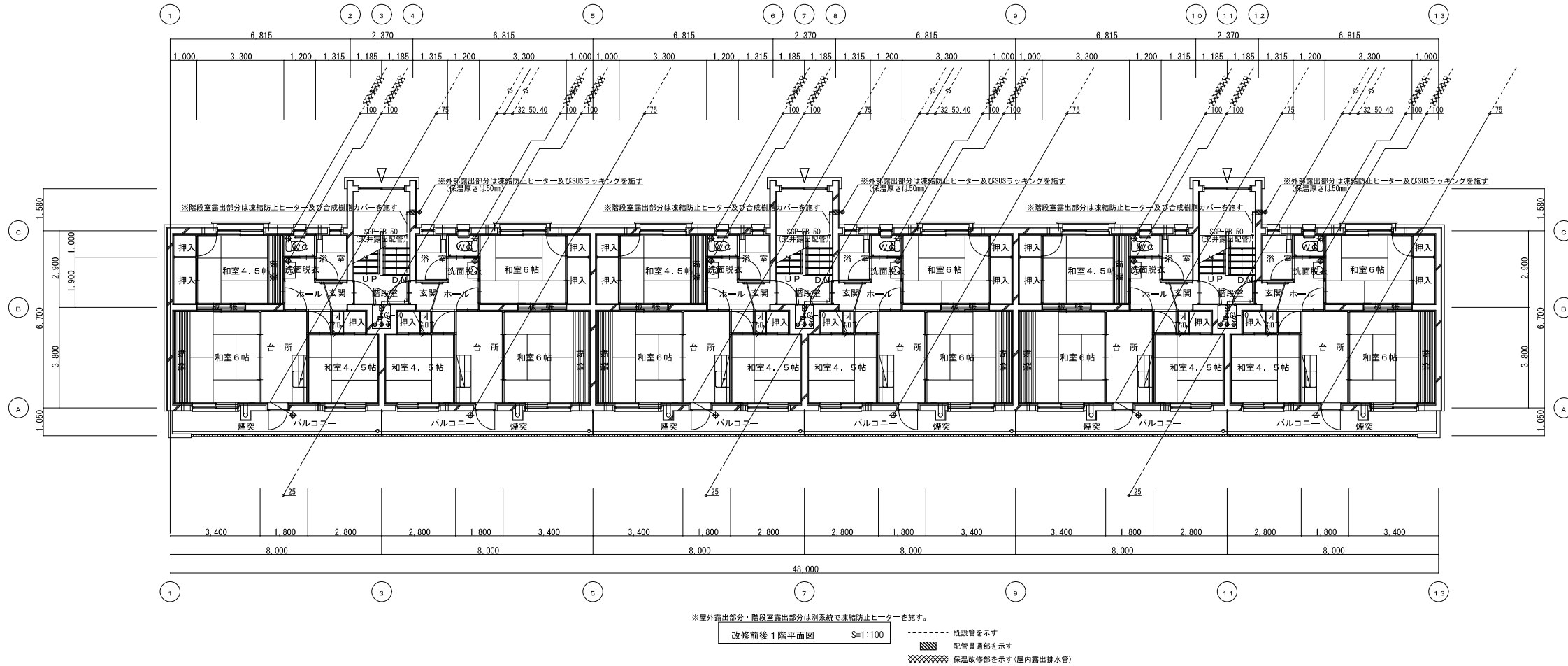
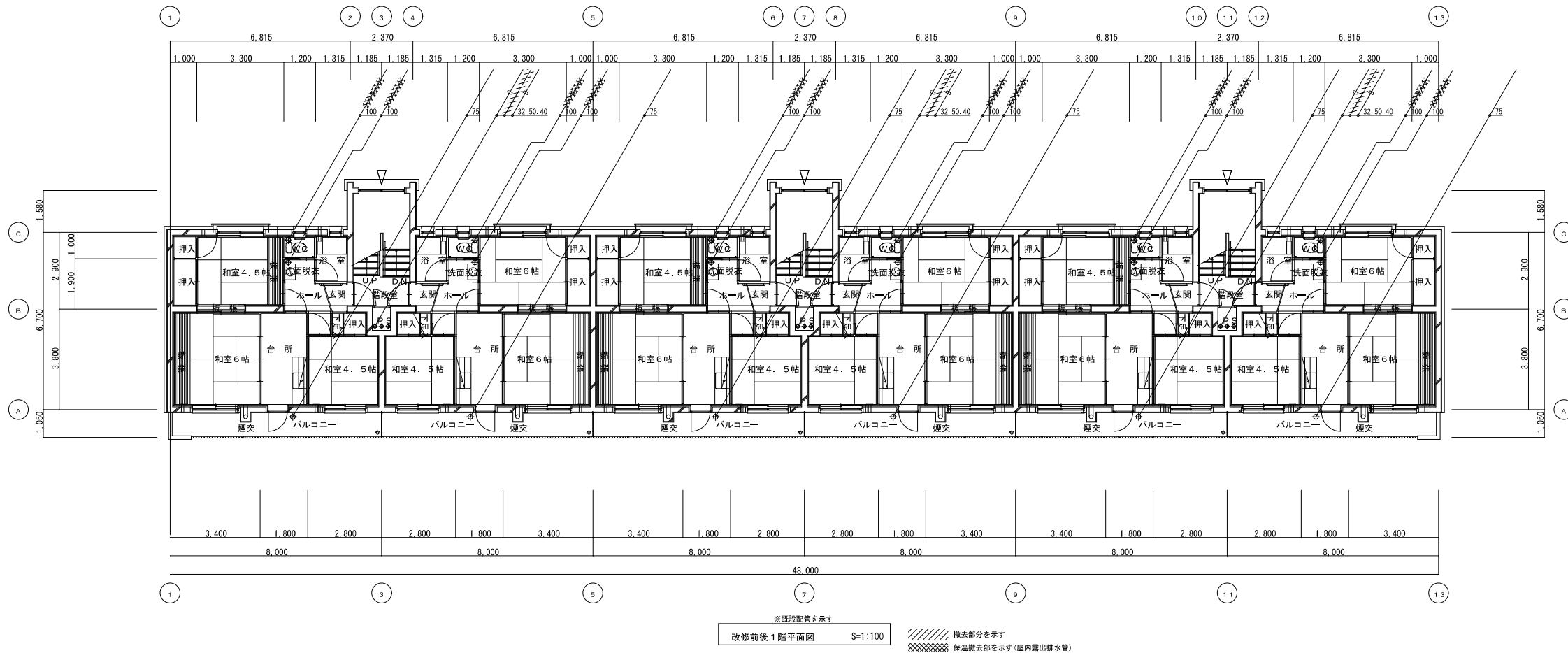
備 考	

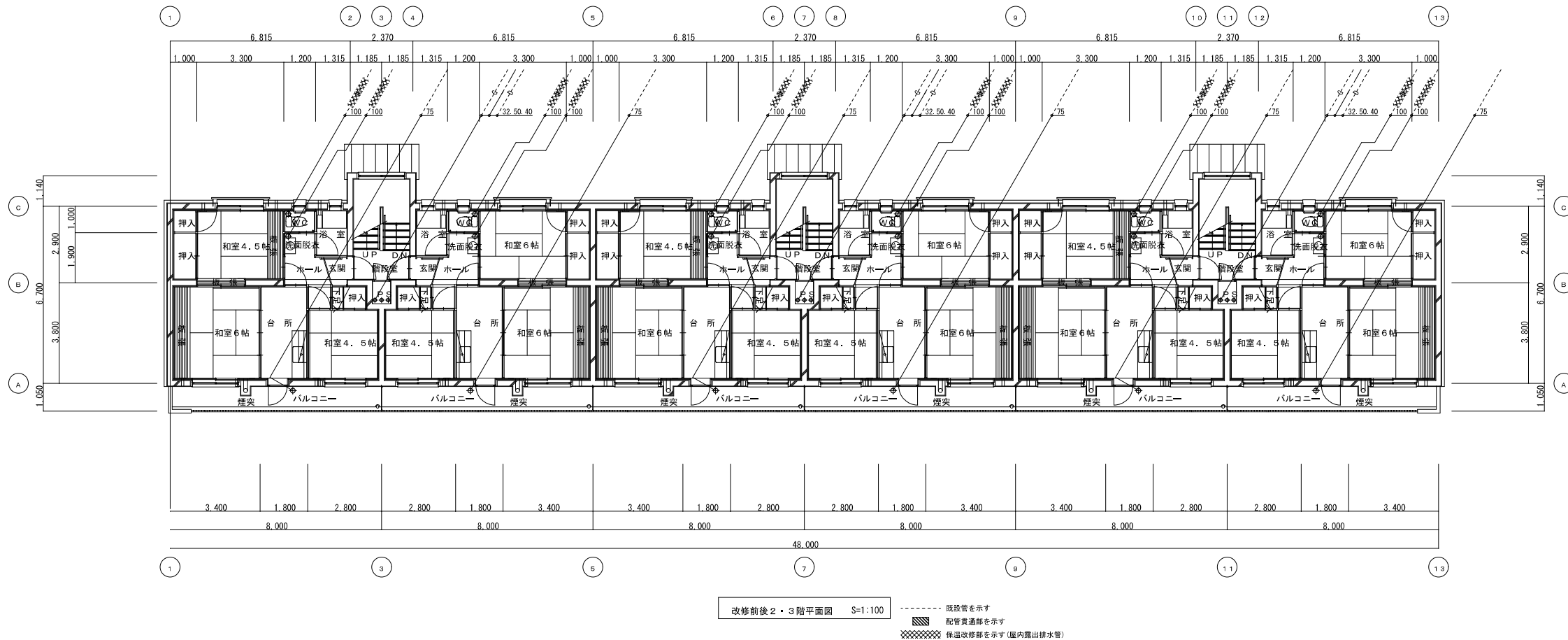
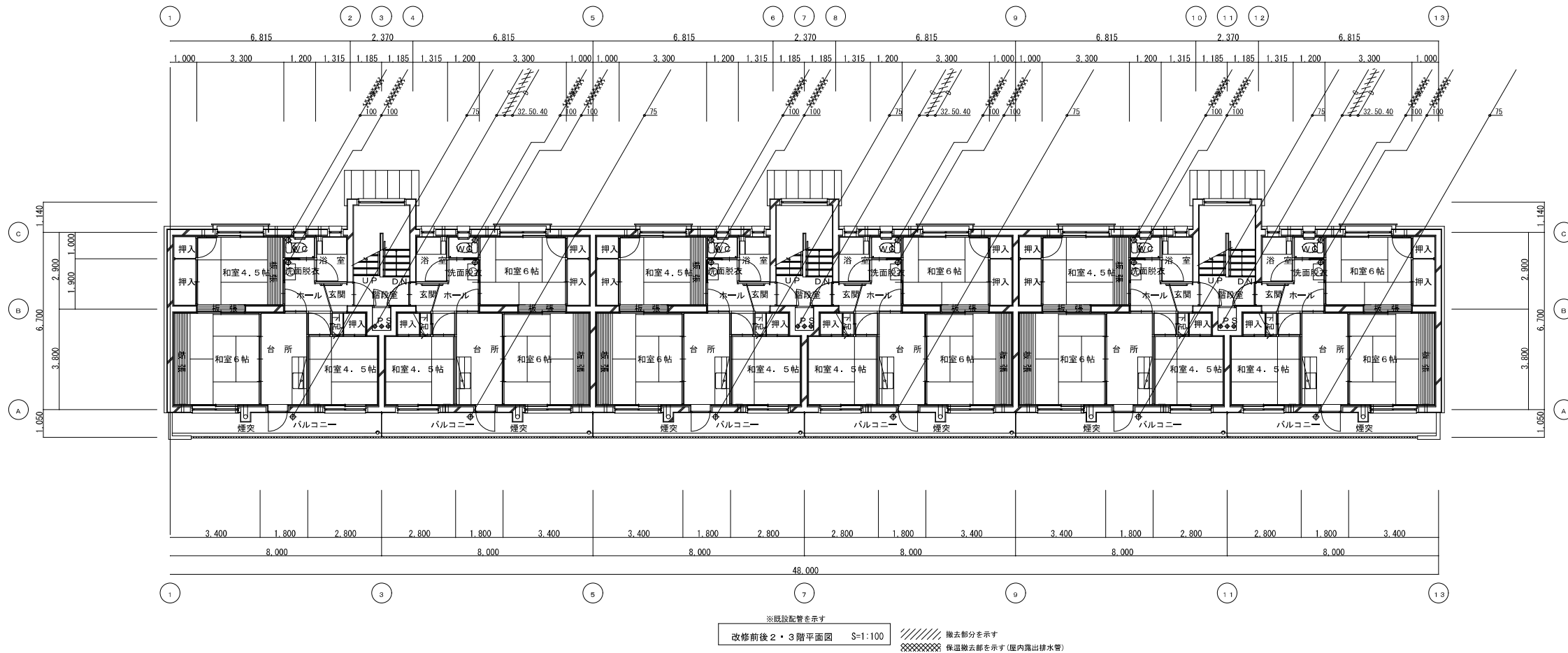
 <div>株式会社 中嶋五郎設計事務所 一級建築士登録第187189号 石岡 明彦 設備設計一級建築士証交付第3204号</div>	一級建築士事務所 青森県知事登録 A1 第900号 〒030-0861 青森市長島4丁目2番18号 TEL:017-723-3501 FAX:017-723-3502	設計年月日 05.09	No. M-06	工 事 名 県営住宅（平和台団地）又棟屋内配管改修工事	図面名称 給排水衛生設備 改修後 系統図	SCALE 1/100 1/100 (A3)
				給排水衛生設備 改修後 系統図		



※PSの箇所～リ棟＝2ヶ所・ヌルオ棟＝3ヶ所







備考



株式会社 中嶋五郎設計事務所
一級建築士登録第187189号 石岡 明彦
設備設計一級建築士証交付第3204号

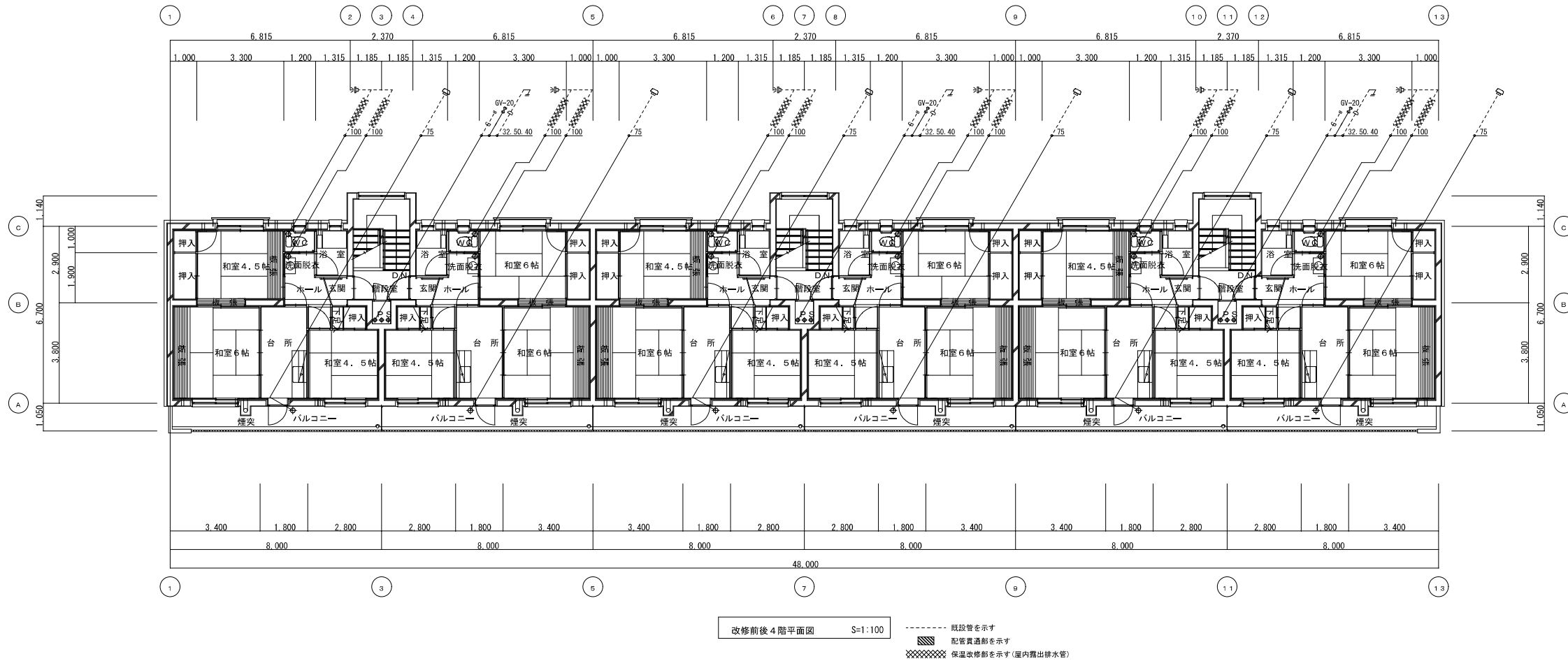
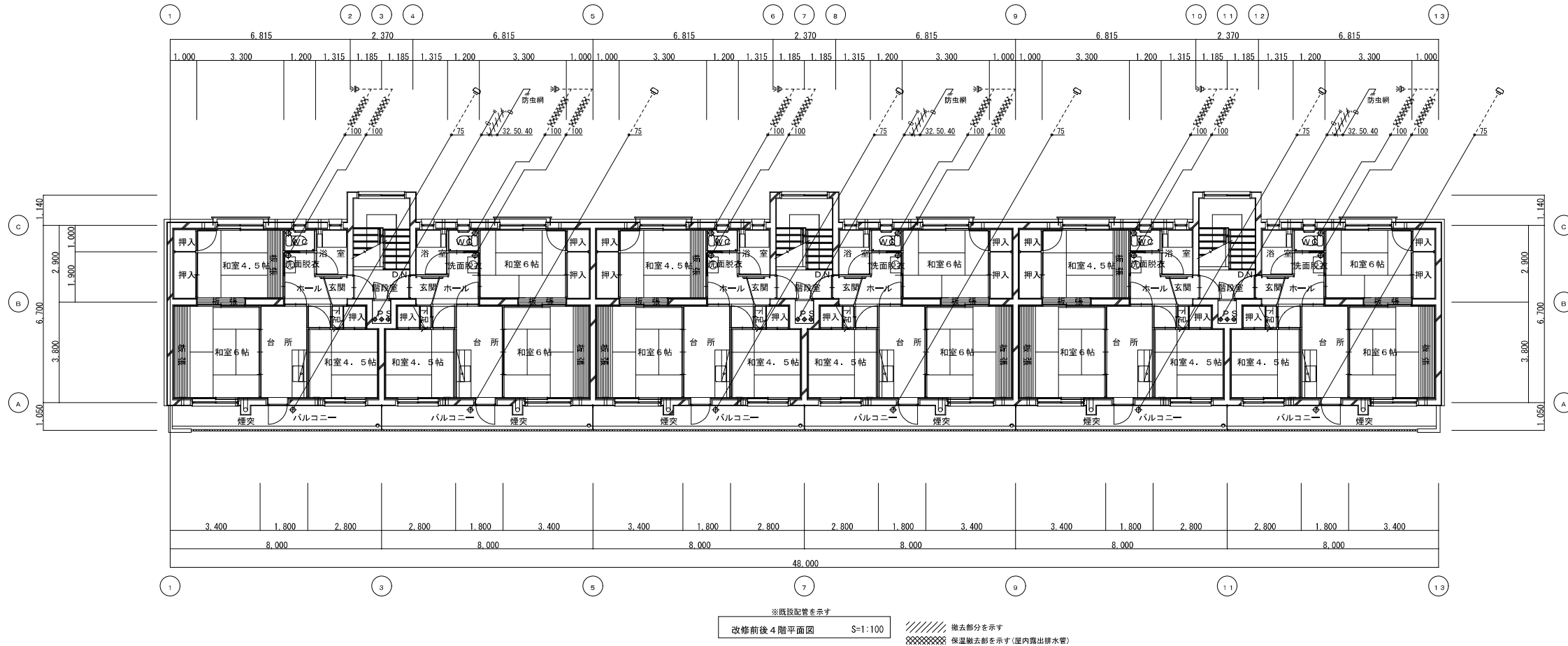
一級建築士事務所 青森県知事登録 A1 第900号
〒030-0861 青森市長島4丁目2番18号
TEL:017-723-3501 FAX:017-723-3502

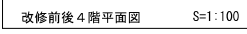
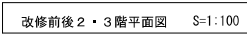
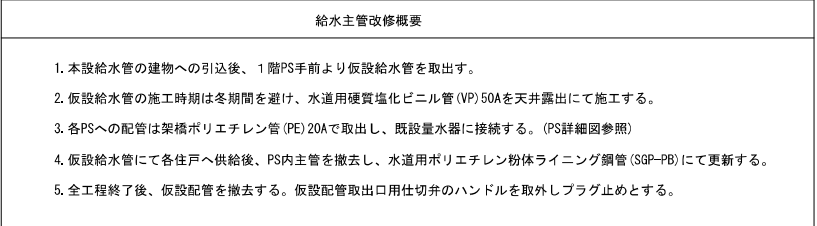
設計年月日
05.09

No.
M-10

工事名 県営住宅（平和台団地）又棟屋内配管改修工事
図面名称 給排水衛生設備 改修前・改修後 2～3階平面図

SCALE
1/100
1/200 (A3)





〔 既 設 〕 衛生器具表									
名 称	参 考 型 式		仕 様 及 び 付 属 品	設 置 場 所	数 量				備 考
	LIXIL	TOTO			リ棟	又棟	ル棟	才棟	
洋 風 便 器			洋風便器(床上排水)、防露式密結ロータンク(床給水・手洗付)、普通便座、紙巻器	便所	16	24	24	24	撤去
洗 面 化 粧 台			500型、下台	洗面脱衣	16	24	24	24	撤去
給 水 栓			壁付自在水栓	浴室、台所	32	48	48	48	撤去
流 し 台				台所	(16)	(24)	(24)	(24)	再利用

()内の台数は建築工事とする。

住戸内撤去概要

1. 洋風便器、洗面化粧台、水栓類は撤去する。

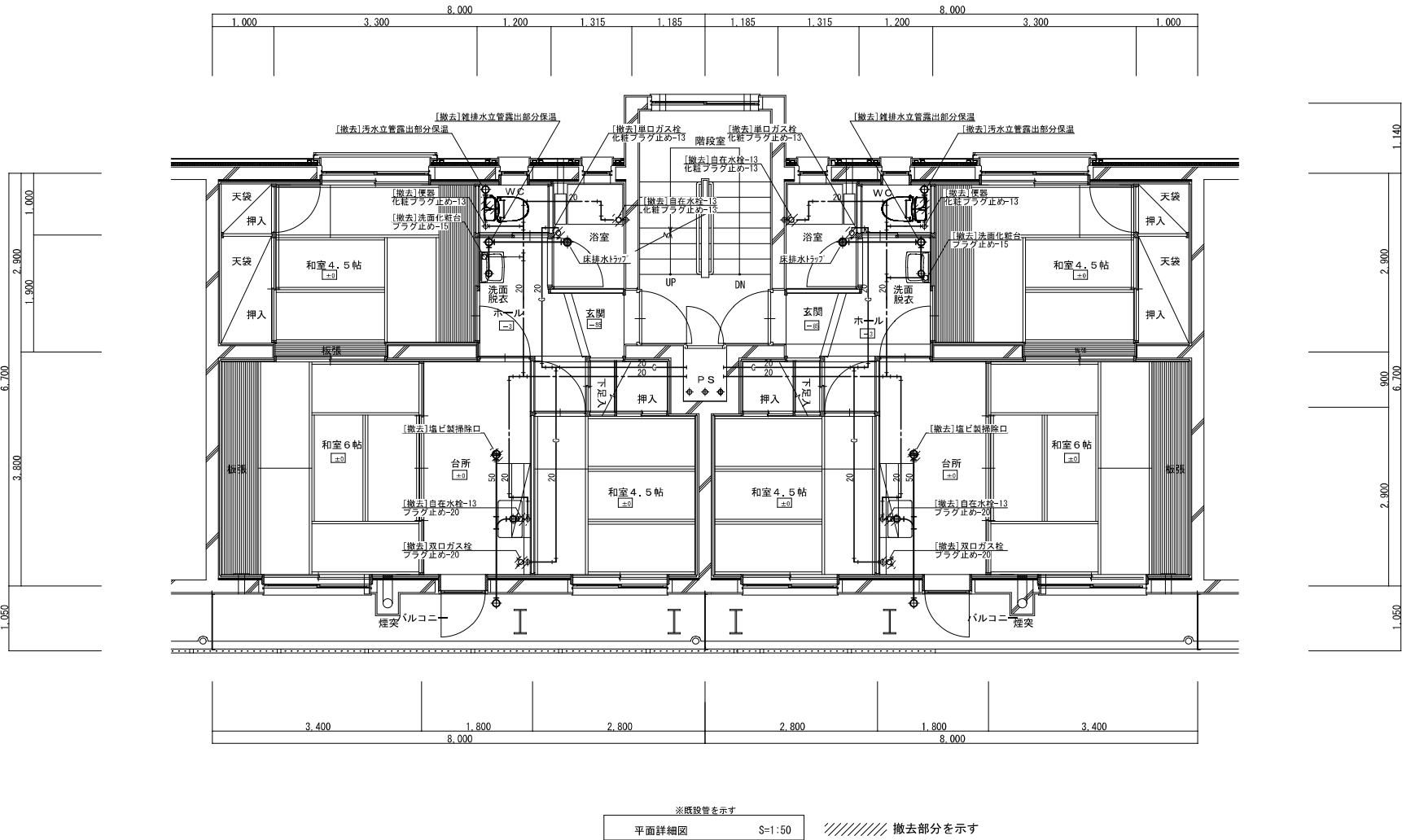
2. 器具類撤去後、露出部分は化粧プラグ、隠蔽部分はプラグ止めとする。

3. 屋内露出の汚水立管及び雑排水立管の保温は撤去する。(保温外装：ｶﾅｰ亜鉛鉄板)

4. 台所の一部排水管は洗濯用排水の為に一部撤去する。

5. 既設器具(コンロ・給湯器・バランス釜等)の取外しは本工事に含むものとする。

6. 床下の不要管(給水管・ガス管)は残置とする。



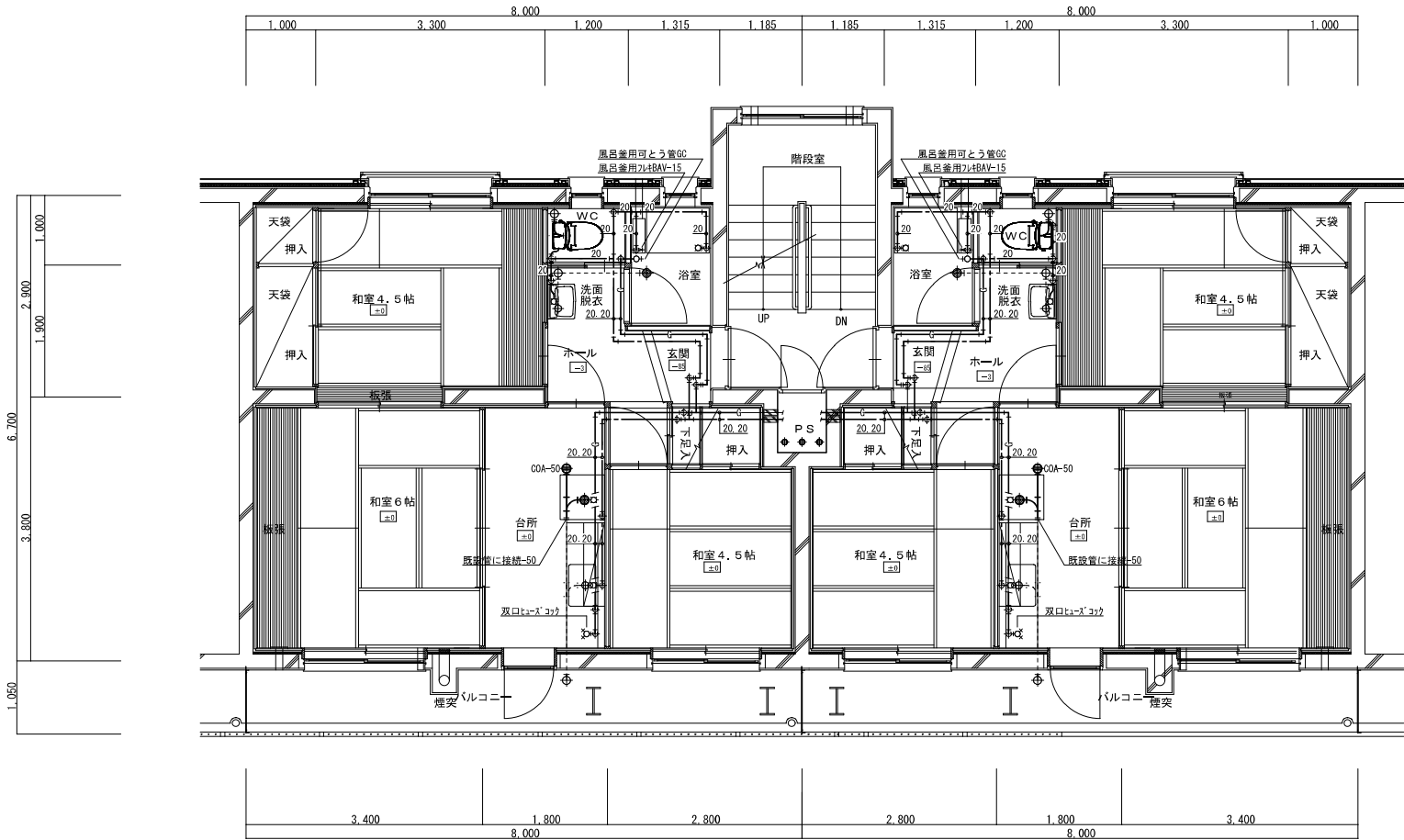
〔新設〕衛生器具表

名 称	参 考 型 式		仕 様 及 び 付 属 品	設 置 場 所	数 量				備 考
	LIXIL	TOTO			リ棟	又棟	ル棟	才棟	
洋 風 便 器	BC-ZA10P, DT-ZA180EPN, CF-18ALJ, CF-AA22H	CFS371BPNKL, TS90FAU, TCF116, YH51R	洋風便器(床上排水), 防露式密結ロータンク(壁給水・手洗付), 暖房便座, 紙巻器	便所	16	24	24	24	更新
洗 面 化 粧 台	FTVIN-503N, MFK-501S	LDA506ADUA, LMA500E	500型, 単水栓, ミラー・ヒート(照明LED)	洗面脱衣	16	24	24	24	更新
給 水 栓	LF-12F-13-U	T130AUN13C	壁付自在水栓	浴室, 台所	32	48	48	48	更新
給 水 栓	LF-WJ50KQA-U	TW11RF	緊急止水付横水栓(洗濯用)	台所	16	24	24	24	新設
洗 濯 機 パ ン	PF-6464AC, TP-52	PWP640N2W, PJ2008NW	640×640	台所	16	24	24	24	新設
流 し 台				台所	(16)	(24)	(24)	(24)	再利用

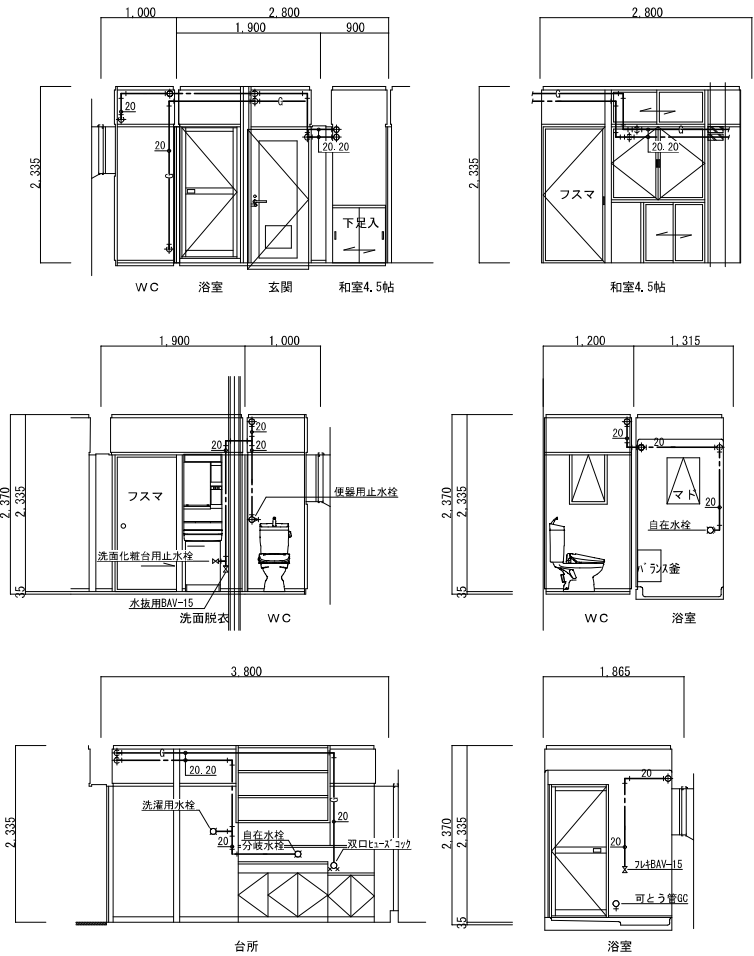
()内の台数は建築工事とする。

住戸内改修概要

- 洋風便器、洗面化粧台、水栓類は更新し、洗濯用水栓は新設する。
- 給水管・ガス管は屋内露出配管とし、給水管は保温、ガス管は塗装を施す。
- 屋内露出の汚水立管及び雑排水立管の保温は更新する。(保温外装：ｶﾅｰ亜鉛鉄板)
- 台所に洗濯機パンを設ける。
- 既設器具(コンロ・給湯器・バランス釜等)の再接続は本工事を含むものとする。



平面詳細図 S=1:50
----- 既設管を示す
配管貫通部を示す



〔改修後〕展開図 S=1:50

備 考	



株 式 会 社 中 嶋 五 郎 設 計 事 務 所
一級建築士登録第187189号 石岡 明彦
設備設計一級建築士証交付第3204号

一級建築士事務所 青森県知事登録 A1 第900号
〒030-0861 青森市長島4丁目2番18号
TEL:017-723-3501 FAX:017-723-3502

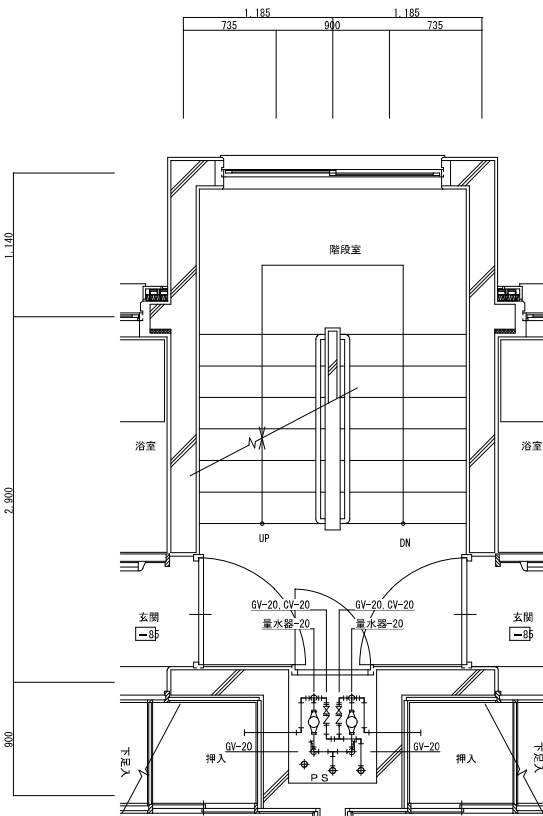
設計年月日
05.09

No.
M-14

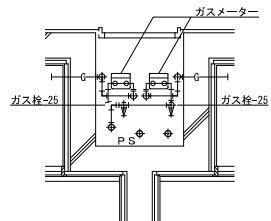
工 事 名 県営住宅(平和台団地)又棟屋内配管改修工事

図面名称 給排水衛生設備 改修後 衛生器具表・平面詳細図

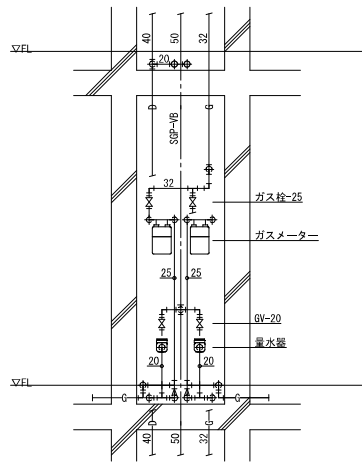
SCALE
1/50
1/100(A3)



(給水管平面)

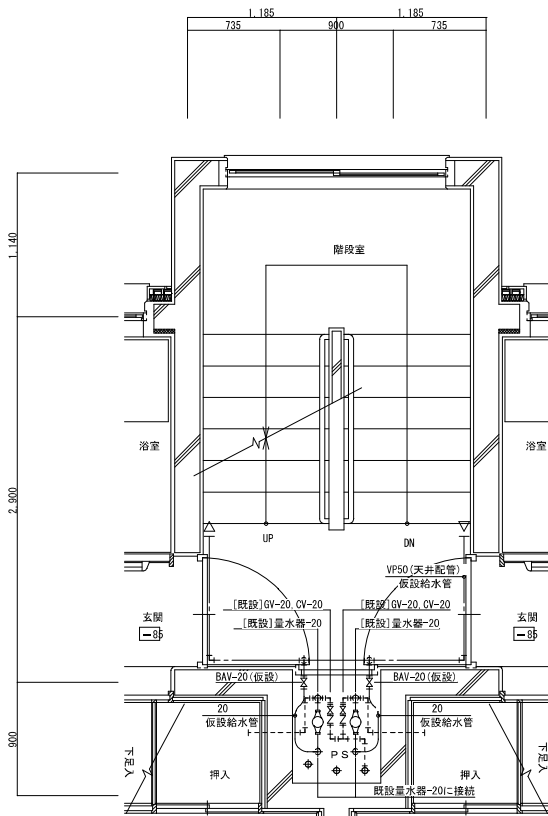


(ガス管平面)

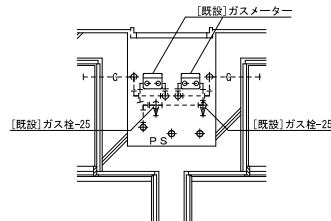


(PS正面)

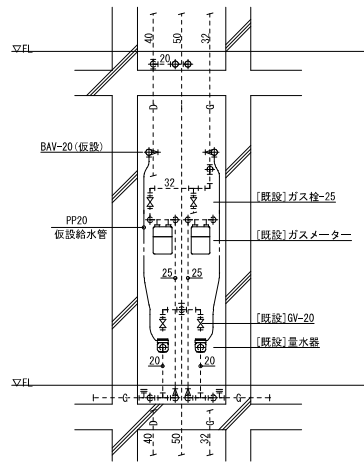
[改修前] PS詳細図 S=1:30



(給水管平面)



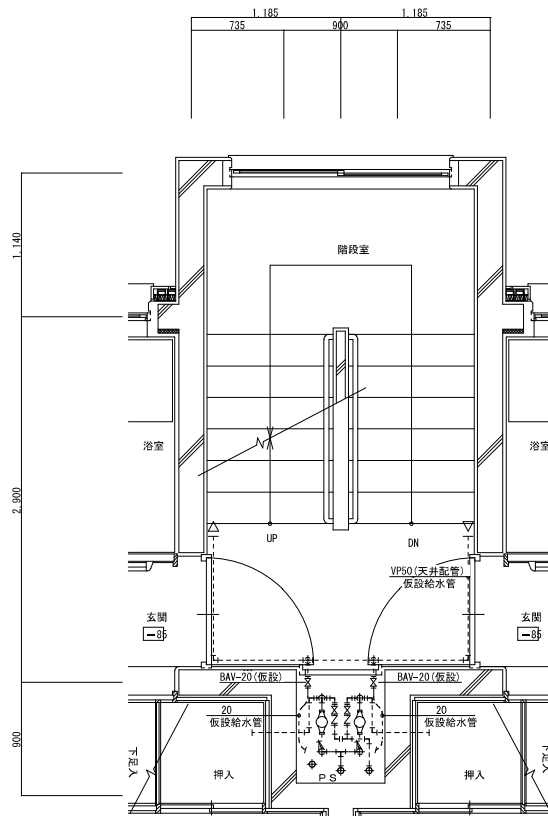
(ガス管平面)



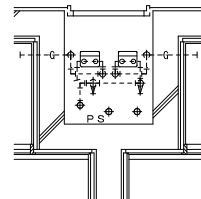
(PS正面)

[仮設] PS詳細図 S=1:30

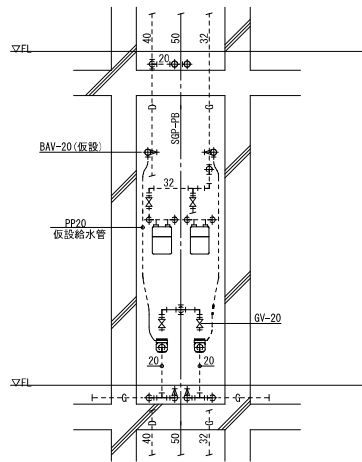
----- 既設管を示す



(給水管平面)



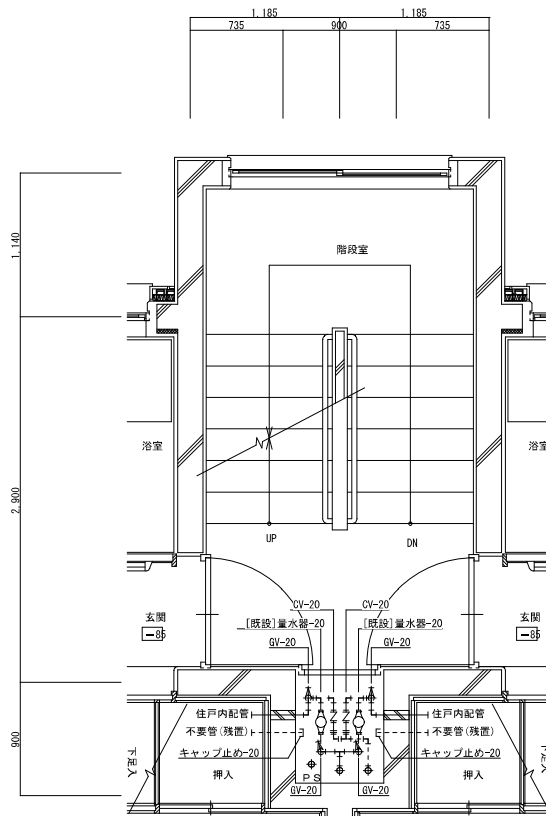
(ガス管平面)



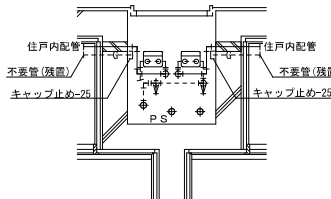
(PS正面)

[主管改修] PS詳細図 S=1:30

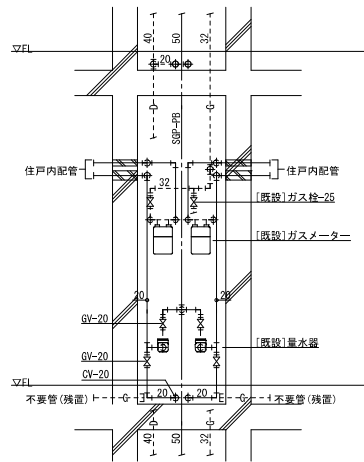
----- 既設管を示す



(給水管平面)



(ガス管平面)



(PS正面)

[改修後] PS詳細図 S=1:30

----- 既設管を示す
▨ 配管貫通口を示す

備考



株式会社 中嶋五郎設計事務所
一級建築士登録第187189号 石岡 明彦
設備設計一級建築士証交付第3204号

一級建築士事務所 青森県知事登録 A1 第900号
〒030-0861 青森市長島4丁目2番18号
TEL:017-723-3501 FAX:017-723-3502

設計年月日

05.09

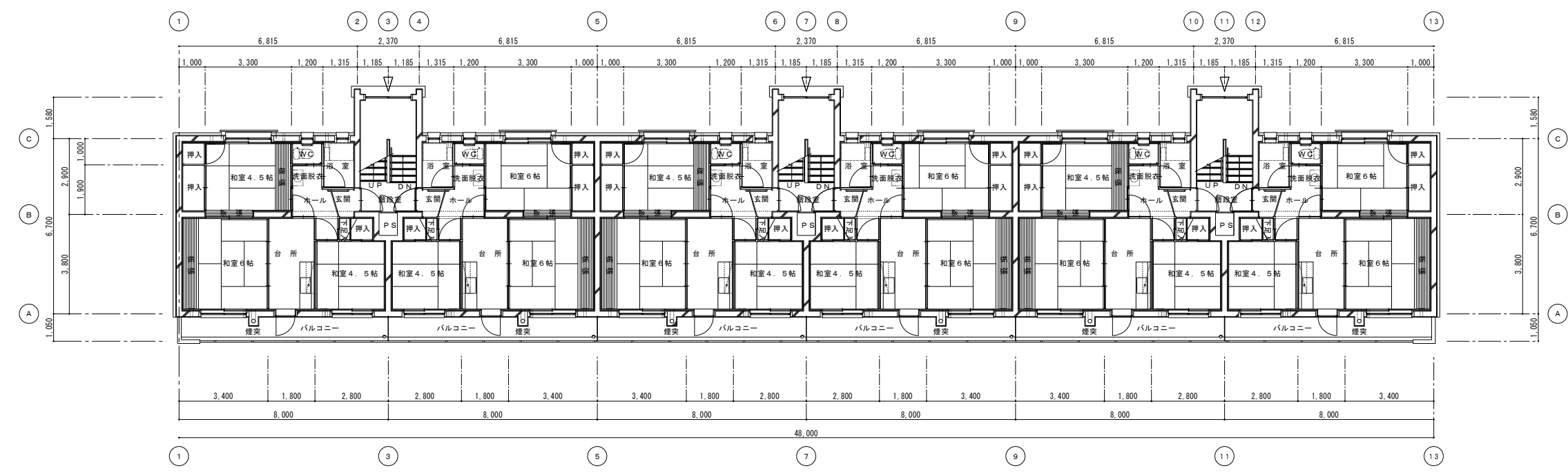
No.

M-15

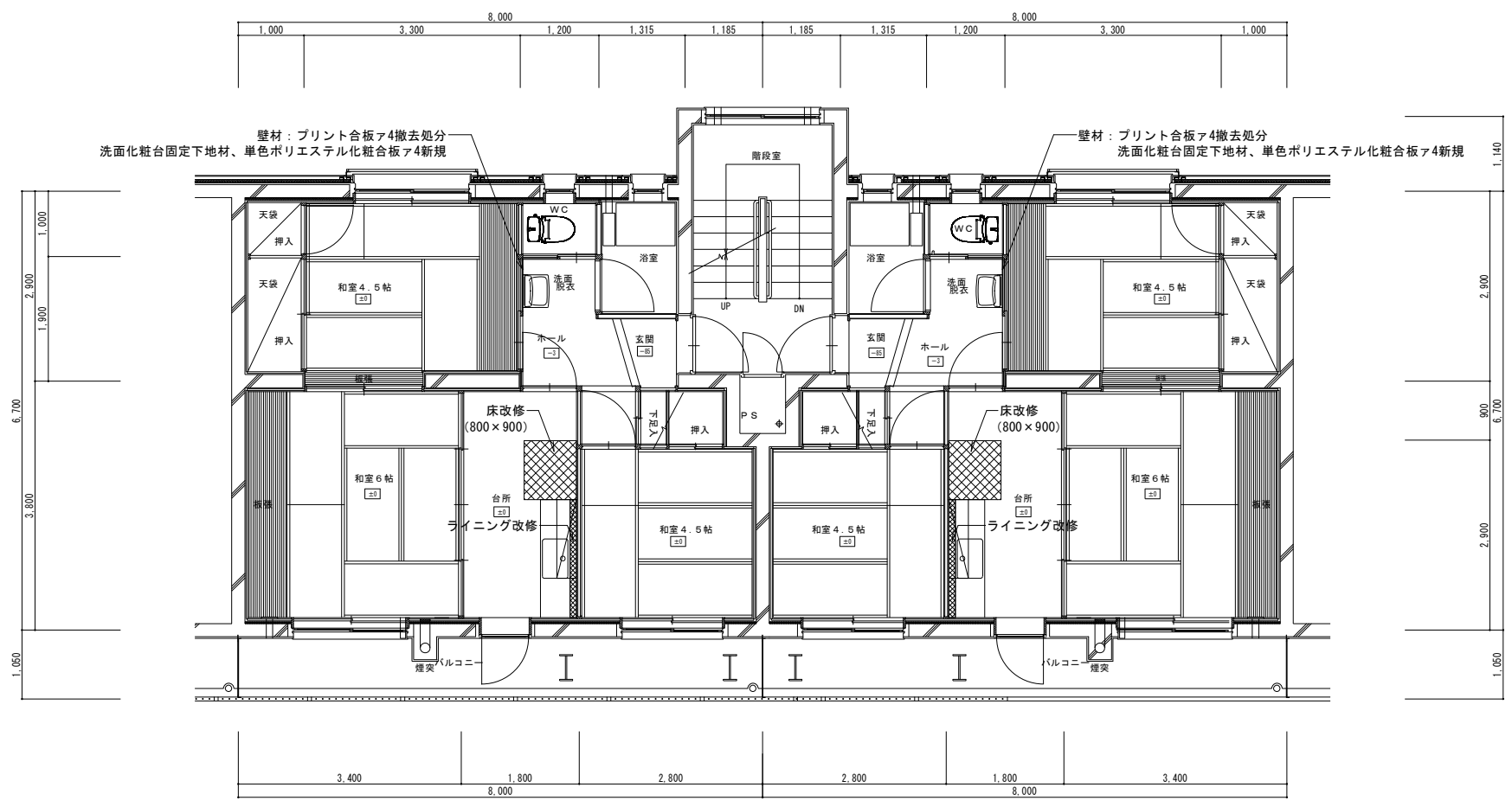
工事名 県営住宅(平和台団地)又棟屋内配管改修工事

図面名称 給排水衛生設備 PS詳細図

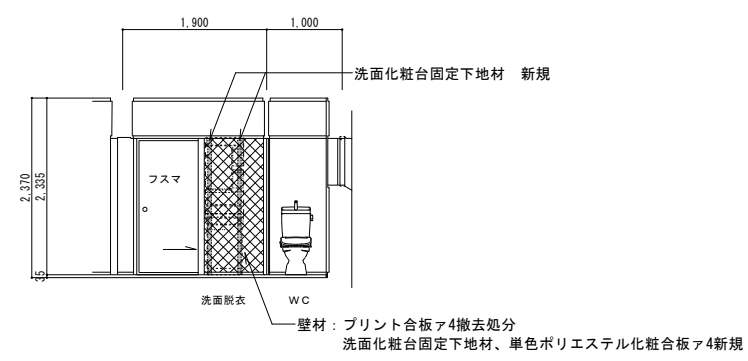
SCALE
1/30
1/60 (A3)



1 ~ 4 階平面図 S=1:100

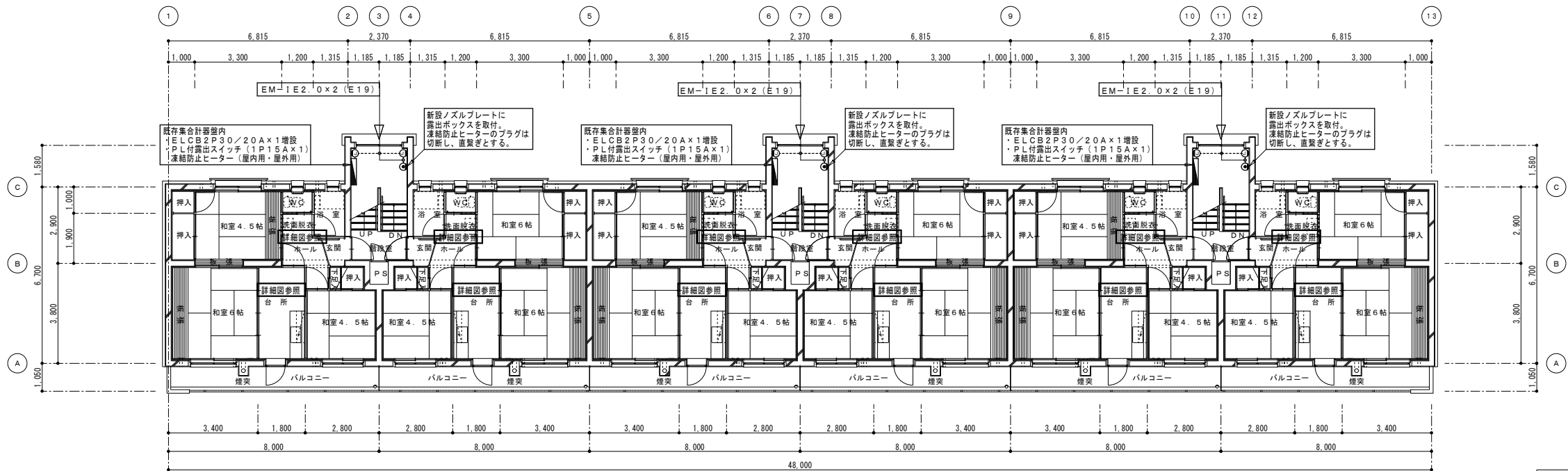


平面詳細図 S=1:50



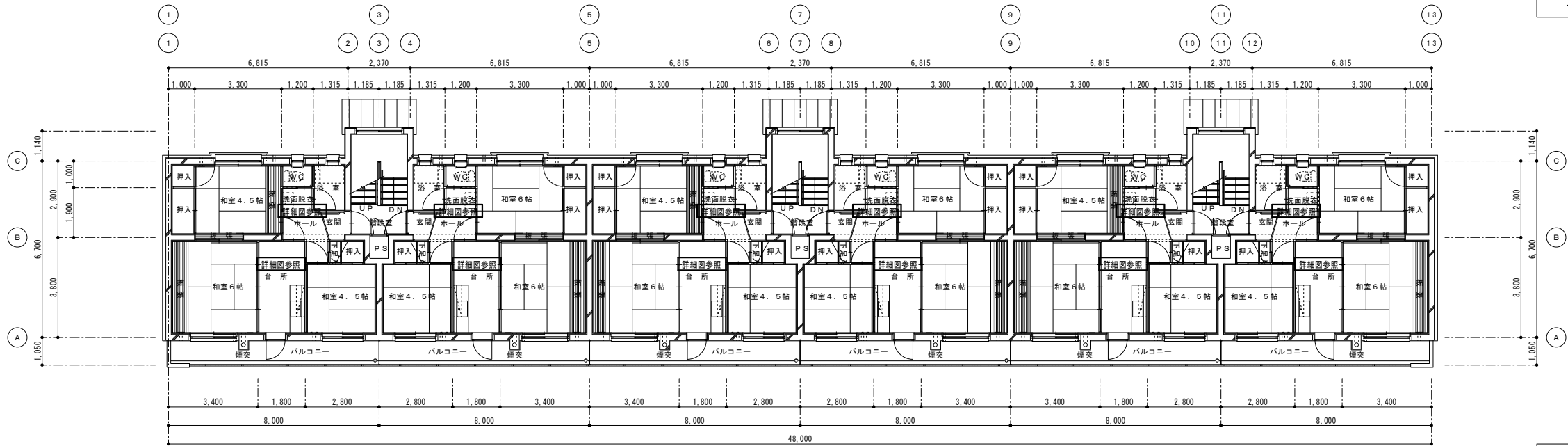
床改修	取壊し	復旧
仕上材	C Fフロア1.8 (撤去処分)	C Fフロア1.8 (新規)
下地材	構造合板15 (撤去処分)	構造合板15 (新規)
備 考	根太等不足補強をする	
ライニング改修: SUS材 (下地木15) 取外し ⇒ 再取付		

章 一 般 共 通 事 項	項 目	特 記 事 項		雷 保 護 設 備	○保護レベル ○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ ○突針 ○水平導体 ○メッシュ導体 ○構造体利用（ ） ●建築構造体利用 ○引下げ導線 ●建築構造体利用 ○接地極埋設	情 報 表 示 ・ 拡 声 そ の 他 通 信 設 備	○ローテーション アウトレット ○保安器用接地	●一般電話用 個（○納入する ○取付ける） ●銅合金製 ○アルミ製 ○本工事 ○別途工事	構 内 配 電 線 路	○工事範囲 ○電気方式 ○配管路（材質） ○敷設方法 ○標識シートの埋設 ○柱上機器 ○高圧ケーブルの端末 処理 ○外灯設備 ○その他	○管路 ○配線 ○機器類 高圧：三相 3線式 6kV 低圧：三相 2線式 100V 低圧： 相 線式 V ○PLP ○GP ○FEP ○PE ○GLP ○GLT ●地中埋設式 ○架空線式 ○低圧 ●高圧 ●特別高圧 ○高圧負荷開閉器：●一般用 ○耐重塩じん用 ●地絡継電器付（●方向性 ○無方向性） ○避雷器：●一般用 ○耐塩用 ○高圧カットアウト、碍子等：●一般用 ○耐塩用 屋外側：●一般用 ○耐塩用 ○定格電圧： V W ○ボール内には、配線用遮断器（トリップ機構無し）を設ける。 東北電力(株)外線工事基準（架空線編）に準ずる。							
	○本受電後の基本料金 ○耐震措置 ○保温、結露防止 ○呼び線 ○再使用機材・養生 ○環境に配慮した電線	○計上する（想定契約電力 kW、想定期間 ヶ月間） ○計上しない （1）地域係数 ○1.0 ○0.9 （2）設備機器の固定はⅡ工事仕様（一般共通事項）耐震施工による他、「建築設備耐震設計・施工指針・2014年版」（独立行政法人建築研究所監修）による。 外部に面する壁、天井で建築工事でFP版（スタイロフォーム等）打込み箇所に取り付ける位置ボックスなどは保温、結露防止処理を行う。 長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のEM-IE電線を挿入する。 ○指定機材（ ） ○特別清掃（ ） LAN用ツイストペアケーブルは、下記による。 <table><tr><td>記 号</td><td>仕 様</td></tr><tr><td>EM-UTPケ-ブﾙ</td><td>JCS5803/耐燃性*リフレインシ-ス LAN用ツイストペアケ-ブﾙ</td></tr><tr><td>(EM-UTP5E)</td><td>耐燃性*リフレインシ-ス ケ-ブル 95e UTPケ-ブﾙ(ECO-UTP-CAT5E/F)</td></tr><tr><td>(EM-UTP6)</td><td>耐燃性*リフレインシ-ス ケ-ブル 96 UTPケ-ブﾙ(ECO-UTP-CAT6/F)</td></tr><tr><td>(EM-UTP6A)</td><td>耐燃性*リフレインシ-ス ケ-ブル 96A UTPケ-ブﾙ(ECO-UTP-CAT6A/F)</td></tr><tr><td>(EM-F/UTP6A)</td><td>耐燃性*リフレインシ-ス ケ-ブル 96A F/UTPケ-ブﾙ(ECO-F/UTP-CAT6A/F)</td></tr></table>			記 号		仕 様	EM-UTPケ-ブﾙ		JCS5803/耐燃性*リフレインシ-ス LAN用ツイストペアケ-ブﾙ	(EM-UTP5E)	耐燃性*リフレインシ-ス ケ-ブル 95e UTPケ-ブﾙ(ECO-UTP-CAT5E/F)	(EM-UTP6)	耐燃性*リフレインシ-ス ケ-ブル 96 UTPケ-ブﾙ(ECO-UTP-CAT6/F)	(EM-UTP6A)	耐燃性*リフレインシ-ス ケ-ブル 96A UTPケ-ブﾙ(ECO-UTP-CAT6A/F)	(EM-F/UTP6A)	耐燃性*リフレインシ-ス ケ-ブル 96A F/UTPケ-ブﾙ(ECO-F/UTP-CAT6A/F)
	記 号	仕 様																
	EM-UTPケ-ブﾙ	JCS5803/耐燃性*リフレインシ-ス LAN用ツイストペアケ-ブﾙ																
(EM-UTP5E)	耐燃性*リフレインシ-ス ケ-ブル 95e UTPケ-ブﾙ(ECO-UTP-CAT5E/F)																	
(EM-UTP6)	耐燃性*リフレインシ-ス ケ-ブル 96 UTPケ-ブﾙ(ECO-UTP-CAT6/F)																	
(EM-UTP6A)	耐燃性*リフレインシ-ス ケ-ブル 96A UTPケ-ブﾙ(ECO-UTP-CAT6A/F)																	
(EM-F/UTP6A)	耐燃性*リフレインシ-ス ケ-ブル 96A F/UTPケ-ブﾙ(ECO-F/UTP-CAT6A/F)																	
○はつり ○キュービクル、分電 盤、制御盤等 ○屋外部の支持金具等	既存コンクリート部の床・壁の配管貫通部等の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。 キャビネットの仕上げ： ●製造者の標準色仕上げとする。 ○下記部位に取付けるものは、指定色仕上げとし それ以外は製造者の標準色仕上げとする。 ○屋外 ○居室（ ） 屋外に設置する機器付属金物・ボルトナット類及び外壁等への取付用配管支持金具は、溶融亜鉛めっき製またはステンレス製とする。																	
●電気方式 ○連続調光形LEDとする 室名等 ○誘導灯 ○非常用照明器具 ○ハイトエンションアウト レット	幹線：単相 線式 V 分岐：単相 線式 V 分岐：単相 2 線式 100V 室名（ ） ●電池内蔵形 ○電池別置形 ●電池内蔵形 ○電池別置形 ●飛び出し形 ○外部固定形 ●銅合金形 ○アルミ製																	
動 力 設 備	○電気方式 ○警報盤 ○電磁開閉器用押釦 ○機器への接続 ○電動機等の接地 ○総合動作試験	幹線：三相 3線式 200V 分岐：三相 3線式 200V ●壁掛式（電源装置 ●内蔵 ○別置） ●埋込運用形配線器具 ○ 電動機等への接続は本工事とする。 図示以外は金属管接地とする。 ○無 ○有（ ）																
	○電気方式 ○発熱線 ○施工場所及び面積	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V ●第2種 ○第4種 ○表玄関ポーチ 約 m ○ 約 m ○ 約 m																
電 熱 設 備	○電気方式 ○発熱線 ○施工場所及び面積	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V ●第2種 ○第4種 ○表玄関ポーチ 約 m ○ 約 m ○ 約 m																
	○電気方式 ○発熱線 ○施工場所及び面積	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V ●第2種 ○第4種 ○表玄関ポーチ 約 m ○ 約 m ○ 約 m																
構 内 交 換 設 備	○電話交換機 ○電話機 ○電話機への配線	形式：●電子交換 ○ボタン電話装置 ○PBX ○VoIPシステム 回線数：○内線 / 回線 局線 / 回線 専用データ（ 回線） ○主装置等の撤去（支障時の取り扱い： ） ○本工事 ○別途工事 ○ボタン電話機 ○多機能電話機 ○内線電話機 ○デジタルコードレス電話機 電話機1台につき、次のものを見込む。 ○EM-TIEF0.65-2C（○20m ○m） ○EM-BTIEE0.4-2P（○20m ○m）																
	○監視制御対象設備 ○監視操作装置 ○監視制御装置	形式：●電子交換 ○ボタン電話装置 ○PBX ○VoIPシステム 回線数：○内線 / 回線 局線 / 回線 専用データ（ 回線） ○主装置等の撤去（支障時の取り扱い： ） ○本工事 ○別途工事 ○ボタン電話機 ○多機能電話機 ○内線電話機 ○デジタルコードレス電話機 電話機1台につき、次のものを見込む。 ○EM-TIEF0.65-2C（○20m ○m） ○EM-BTIEE0.4-2P（○20m ○m）																
自 動 火 災 報 知 設 備	○自動火災報知装置 ○非常警報装置 ○自動閉鎖装置	○形式 ○簡易形 ○キュービクル式 ○オープン形 電気方式：三相3線式 50Hz 電圧： V 定格出力： kVA 形式：●ディーゼル ○ガスタービン ○マイクロガスタービン ○ガスエンジン 定格出力： kW(PS)以上 定格出力： kVA 方式等：始動方式 ●電気方式 ○空気式 冷却方式 ●ラジエータ式 ○水循環環式 冷却水 ●不凍液を混合した水道水 ○水道水 断熱材：○ロックウール ○ 厚さ等：●75mm ○ 種類：○軽油 ○灯油 ○A重油 ○燃料ガス（●燃料小出槽 リットル） 主貯油槽（地下）：○なし ○あり（○別途 ○本工事） 太陽電池アレイ公称電力： kW パワーコンディショナ 電気方式： 相 線式 交流出力電圧： V 定格出力： kW																
	○ガス漏れ警報装置	形式：●電子交換 ○ボタン電話装置 ○PBX ○VoIPシステム 回線数：○内線 / 回線 局線 / 回線 専用データ（ 回線） ○主装置等の撤去（支障時の取り扱い： ） ○本工事 ○別途工事 ○ボタン電話機 ○多機能電話機 ○内線電話機 ○デジタルコードレス電話機 電話機1台につき、次のものを見込む。 ○EM-TIEF0.65-2C（○20m ○m） ○EM-BTIEE0.4-2P（○20m ○m）																
中 央 監 視 制 御 設 備	○監視制御対象設備 ○監視操作装置 ○監視制御装置	形式：●電子交換 ○ボタン電話装置 ○PBX ○VoIPシステム 回線数：○内線 / 回線 局線 / 回線 専用データ（ 回線） ○主装置等の撤去（支障時の取り扱い： ） ○本工事 ○別途工事 ○ボタン電話機 ○多機能電話機 ○内線電話機 ○デジタルコードレス電話機 電話機1台につき、次のものを見込む。 ○EM-TIEF0.65-2C（○20m ○m） ○EM-BTIEE0.4-2P（○20m ○m）																
	○動力設備 ○空調 ○衛生 ○I型 ○II型 ○III型 ○壁掛式 ○自立形 組込み機器：○グラフィックパネル ○表示装置 ○キーボード 構成機器： ○グラフィックパネル ○モザイクパネル ○合成樹脂パネル ○ディスプレイ：●内照式液晶方式 ○タッチパネル式の内照式液晶方式 ○17型 ○19型 ○21型 ○信号処理装置 ○記録装置 ○補助盤 ○電源装置																	

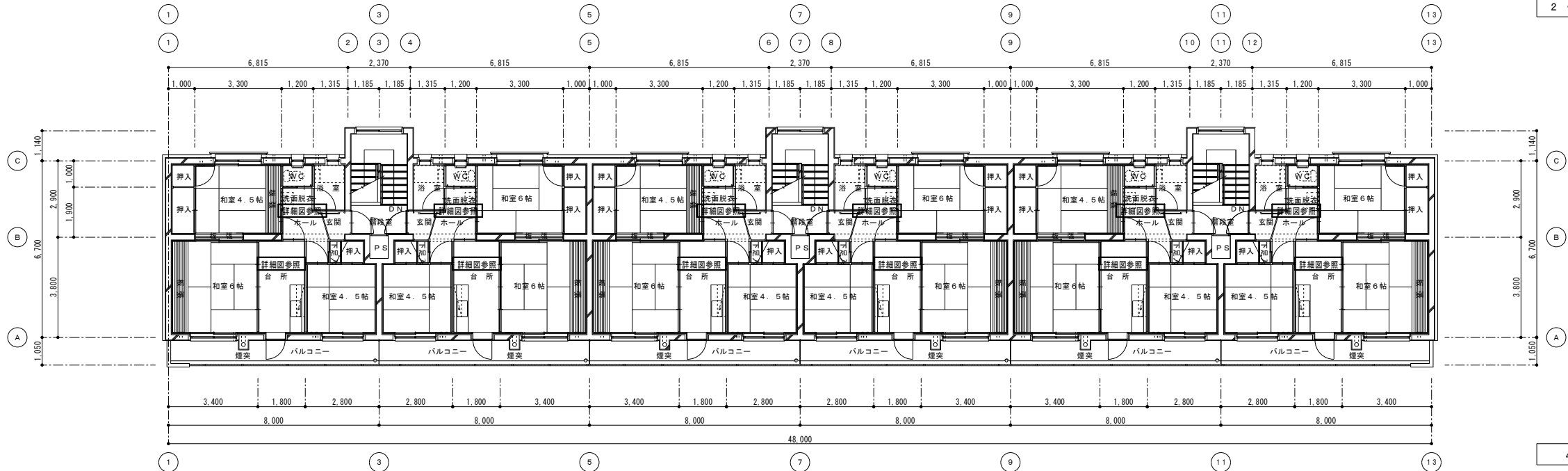


図記号	名 称	定 格
●	ノズルプレート	
○	丸型露出ボックス	

1 階 平 面 図 S=1:100



2・3 階 平 面 図 S=1:100



4 階 平 面 図 S=1:100

備 考



株 式 会 社 中 嶋 五 郎 設 計 事 務 所
一 級 建 築 士 登 録 第 1 8 7 1 8 9 号 石 岡 明 彦
設 備 設 計 一 級 建 築 士 証 交 付 第 3 2 0 4 号

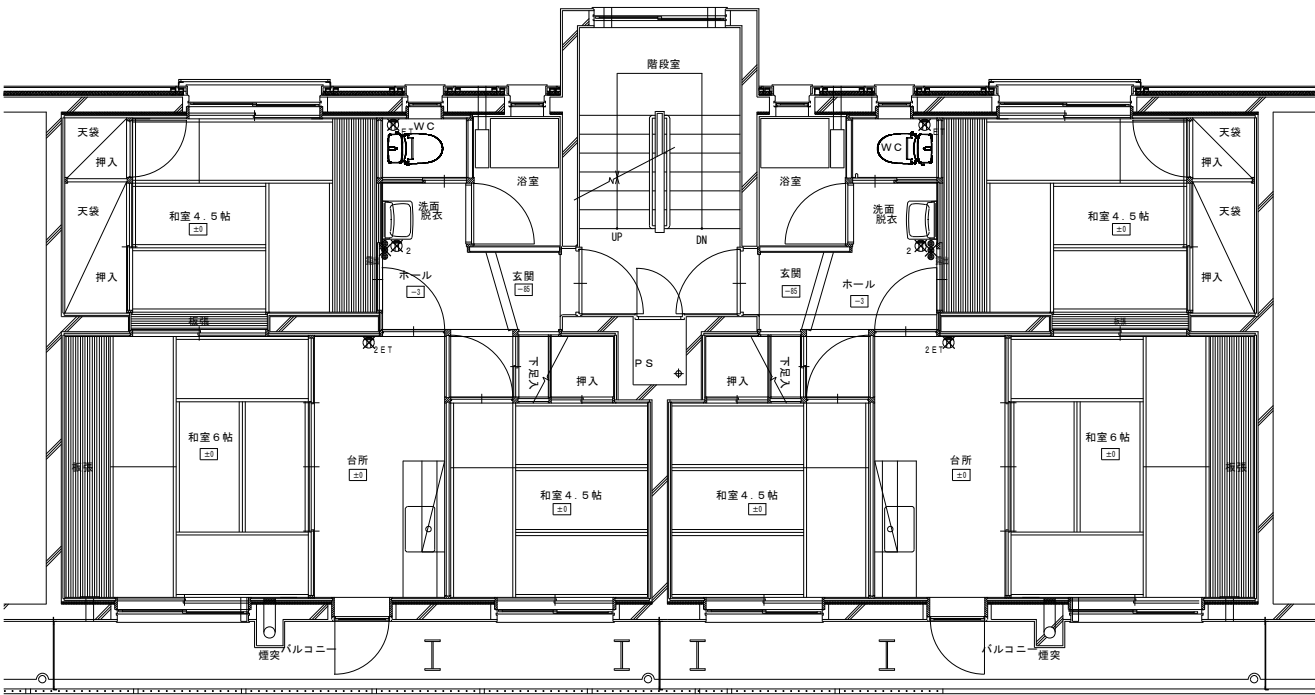
一級建築士事務所 青森県知事登録 A1 第900号
〒030-0861 青森市長島4丁目2番18号
TEL:017-723-3501 FAX:017-723-3502

設計年月日
0 5 . 0 9

No.
E-03

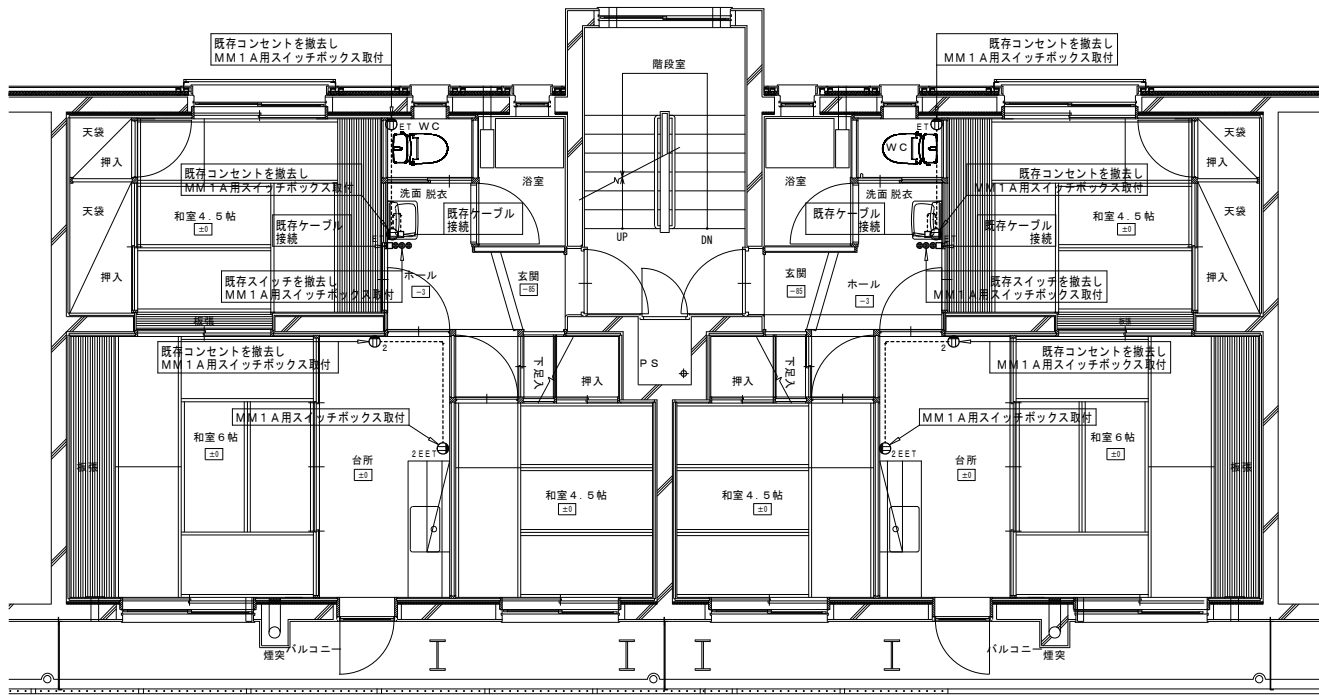
工 事 名 県営住宅（平和団地）又棟屋内配管改修工事
図面名称 電気設備 1～4階平面図

SCALE
1/100
1/200 (A3)



平面詳細図（電気設備撤去図） S=1:50

ホール（左側）	ホール（右側）
スイッチ1P15A×3撤去1個	スイッチ1P15A×3撤去1個
コンセント2P15A×2撤去1個	コンセント2P15A×2撤去1個
台所（左側）	台所（右側）
コンセント2P15A×2・ET×1撤去1個	コンセント2P15A×2・ET×1撤去1個
便所（左側）	便所（右側）
コンセント2P15A×1・ET×1撤去1個	コンセント2P15A×1・ET×1撤去1個



平面詳細図（電気設備図） S=1:50

図記号	名 称	定 格	備 考
●	タンブラスイッチ （通用大角形）	1P15A×1	MM1A用 スイッチボックス 1個用
Ⓜ ²	壁付コンセント	2P15A×2	MM1A用 スイッチボックス 1個用
Ⓜ ^{ET}	壁付コンセント 及び接地端子	2P15A×1 ET×1	MM1A用 スイッチボックス 1個用
Ⓜ ^{2EET}	壁付コンセント 及び接地端子	2P15A・E×2 ET×1	MM1A用 スイッチボックス 1個用
□	MM1A用 ジャンクシオンボックス		

注 記
1. 特記無き配線配管は、下記による。
----- EM-EFF 2.0-3C (MM1A)

備 考



株 式 会 社 中 嶋 五 郎 設 計 事 務 所
一 級 建 築 士 登 録 第 1 8 7 1 8 9 号 石 岡 明 彦
設 備 設 計 一 級 建 築 士 証 交 付 第 3 2 0 4 号

一級建築士事務所 青森県知事登録 A1 第900号
〒030-0861 青森市長島4丁目2番18号
TEL:017-723-3501 FAX:017-723-3502

設計年月日
0 5 . 0 9

No.
E-04

工 事 名 県営住宅（平和団地）ヌ棟屋内配管改修工事
図面名称 電気設備図 平面詳細図

SCALE
1/50
1/100 (A3)